

令和3年度 学習案内(シラバス)

| | | | | | |
|----|-----|----|---|-----|-------------|
| 教科 | 外国語 | 学年 | 1 | 担当者 | 元長 美咲・利岡 悦子 |
|----|-----|----|---|-----|-------------|

◇英語科の目標

外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を養う。

◇1年間の学習計画

| 月 | 学習内容 | 月 | 学習内容 |
|---|---|----|--|
| 4 | Get ready (小学校で習った表現を使って、自分のことを友だちに知ってもらおう) | 10 | Word Web3 季節・月の名前 Program 6 The Way to School(him, her / why の文, Because~の文) |
| 5 | アルファベットを確かめよう 辞書を引いてみよう Program1 友だちを作ろう (be 動詞の文 / where の) | 11 | Power Up 3 道案内を使用① Power Up 4 店内放送を聞こう Word Web4 順番・日付の言い方 Program 7 Research on Australia (There is(are)~の文 / how の疑問文) |
| 6 | Word Web1 数の言い方 Program2 1-B の生徒たち(一般動詞の文 / 複数形 / when の文) Word Web2 曜日と天気の違い Step1 英語でやりとりしよう① アクションコーナー (命令文) Program 3 タレントショーを聞こう (can の文 / what の疑問文) | 12 | Step3 話の組み立て方を考えよう Step4 疑問詞のまとめ Our Project 2 この人を知っていますか Power Up 5 インタビューを聞こう Program8 The Year-End Event (現在進行形) |
| 7 | Step2 考えを整理し表現しよう Our Project1 あなたの知らない私 Power Up 1 ハンバーガーショップへ行こう Program 4 Let's Enjoy Japanese Culture. (This is~, That is~ / 代名詞 / who の文) | 1 | Step5 絵や写真を英語で表現しよう Program9 A Trip to Finland (一般動詞の過去形) |
| 9 | Power Up2 持ち主をたずねよう Program 5 The Junior Patrol (3人称の文 / 一般動詞) | 2 | Step6 文の内容を整理し、表現しよう Program10 Grandma Baba's Warming Ideas! (be 動詞の過去形 / 過去進行形) |
| | | 3 | Our Project3 私が選んだ1枚 Power Up6 絵はがきを書こう |

◇評価方法

| 評価の観点(身に付けたい力) | | 評価の方法 |
|-------------------|--------------------------|--------------|
| 知識・技能 | パフォーマンス課題における英語使用の正確さ | パフォーマンステスト |
| | 言語活動で使用したワークシートへの記述内容 | ワークシート |
| | 言語活動での英語使用での正確さ | 活動観察 |
| | 英語使用の正確さを評価する問題 | 定期テスト・スピーコン |
| 思考・判断 ・表現 | 設定された目的や場面、状況等での、内容面の正確さ | パフォーマンステスト |
| | 言語活動で使用したワークシートへの記述内容 | ワークシート |
| | 言語活動での英語使用での内容の適切さ | 活動観察 |
| | 英語使用の正確さを評価する問題 | 定期テスト・リスニング |
| 主体的に学習 に取り組む態度 | 課題解決等に取り組む態度 | パフォーマンステスト |
| | 粘り強い取り組みや自己の変容等を記述により分析 | スプリングコンテスト等 |
| | 言語活動においてより良く伝えようとする工夫等 | 活動観察や振り返りシート |
| | 言語活動で使用したワークシートへの記述 | ワークシート |

◇学習のアドバイス

・英語は積み重ねが大切です。毎日の授業にしっかり取り組み、読んだり、話したり、書いたりしましょう。
〔家庭学習の仕方〕
・教科書の音読をする。ノートに本文を写したり、単語の整理をしたり、日本語に訳したりする。ワークの問題に取り組む。1年生の時にしっかり家庭学習をする習慣をつけることが大切です。

令和3年度 学習案内(シラバス)

| | | | | | |
|----|-----|----|---|-----|-------------|
| 教科 | 外国語 | 学年 | 2 | 担当者 | 野崎 光子・木村 彰信 |
|----|-----|----|---|-----|-------------|

◇英語科の目標

外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を養う。

◇1年間の学習計画

| 月 | 学習内容 | 月 | 学習内容 |
|---|---|----|---|
| 4 | 辞書を読んでみよう Program 1 <u>Start of a New School Year</u> (未来表現/接続詞 when / if) | 10 | Program 5 <u>Work Experience</u> (how to～ / look＋形容詞/ become＋名詞[形容詞] / 主語＋動詞＋人＋もの) |
| 5 | Step 1 情報をつなげ、メモをとろう Program 2 <u>Leave Only Footprints</u> (接続詞 that, must / have [has] to) | 11 | Power Up 3 レストランで食事をしよう Program 6 <u>Live Life in True Harmony</u> (受け身) Step3 会話をつなげ、深めよう (相づち/疑問詞を使った疑問文など) |
| 6 | Power Up 1 天気予報を聞こう Power Up 2 電話をかけよう Word Web 1 スープの材料 Program 3 <u>Taste of Culture</u> (to＋動詞の原形 [不定詞]/動詞の ing 形[動名詞]) | 12 | Our Project 2 <u>こんな人になりたい</u> Reading 2 <u>Friendship beyond Time and Borders</u> Word Web4 いろいろな前置詞 (位置を表す前置詞) |
| 7 | Step 2 文章の構成を考えよう Our Project 4 <u>「夢の旅」を企画しよう</u> Reading 1 <u>Gon, the Little Fox</u> | 1 | Program 7 <u>A Gateway to Japan</u> (現在完了[完了/経験]) Step4 相手にわかりやすい説明をしよう Power Up 4 空港アナウンスを聞こう |
| 9 | Word Web 2 いろいろな形容詞 (cheap ⇔ expensive など対義語の形容詞) Program 4 <u>High-Teach Nature</u> (比較級/最上級 / as～as …) | 2 | Program8 <u>A hope for Lasting Peace</u> (現在完了[継続] / 現在完了進行形) Step 5 説得力のある主張をしよう Power Up 5 メールで近況報告をしよう |
| | Word Web 3 楽器の名前 | 3 | Our Project 6 <u>この1年で得た「宝もの」</u> Word Web 5 町の風景 (身の回りの施設など) Reading 3 <u>Visas of Hope</u> |

◇評価方法

| 評価の観点(身に付けたい力) | | 評価の方法 |
|-------------------|--------------------------|--------------|
| 知識・技能 | パフォーマンス課題における英語使用の正確さ | パフォーマンステスト |
| | 言語活動で使用したワークシートへの記述内容 | ワークシート |
| | 言語活動での英語使用での正確さ | 活動観察 |
| | 英語使用の正確さを評価する問題 | 定期テスト・スベコン |
| 思考・判断 ・表現 | 設定された目的や場面、状況等での、内容面の正確さ | パフォーマンステスト |
| | 言語活動で使用したワークシートへの記述内容 | ワークシート |
| | 言語活動での英語使用での内容の適切さ | 活動観察 |
| | 英語使用の正確さを評価する問題 | 定期テスト・リスニング |
| 主体的に学習 に取り組む態度 | 課題解決等に取り組む態度 | パフォーマンステスト |
| | 粘り強い取り組みや自己の変容等を記述により分析 | スプリングコンテスト等 |
| | 言語活動においてより良く伝えようとする工夫等 | 活動観察や振り返りシート |
| | 言語活動で使用したワークシートへの記述 | ワークシート |

◇学習のアドバイス

・英語は積み重ねが大切です。1年生の内容の復習をしっかりやりましょう。
・聞いたり、話したり、読んだり、書いたりを繰り返してい、新しい文法事項、表現、単語などを身につけましょう。

令和3年度 学習案内(シラバス)

| | | | | | |
|----|-----|----|---|-----|-------------|
| 教科 | 外国語 | 学年 | 3 | 担当者 | 長岡 千恵・木村 彰信 |
|----|-----|----|---|-----|-------------|

◇英語科の目標

外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を養う。

◇1年間の学習計画

| 月 | 学習内容 | 月 | 学習内容 |
|---|--|----|---|
| 4 | <u>Bentos Are Interesting!</u> ask [tell / want] ～(人) to... / It is ～ (for+人) to... / 主語+be 動詞+形容詞+that ～. 家の中と外 (家具, 設備, 衣服など) | 9 | ホームページで学校を紹介しよう かんたんな表現で言いかえよう <u>The Story of Chocolate</u> 関係代名詞 (主格) who / which / that |
| 5 | ディベートをしよう (ディベートの流れと意見の主張の仕方) <u>Good Night. Sleep Tight.</u> 主語+動詞+(人)+疑問詞節 / 主語+動詞+人など+that ～. 道案内をしよう② (電車の乗りかえ) Could you tell me how to get to ～? | 10 | わかりやすい文章を考えよう 動詞の使い分け <u>The Great Pacific Garbage Patch</u> 関係代名詞 (目的格) which / that / 省略 |
| 6 | <u>A Hot Sport Today</u> 主語+動詞+目的語+補語 (名詞 / 形容詞) / 主語+ 動詞+目的語+動詞の原形 メモのとり方を学ぼう (5W1Hを意識しながらメモをとる。) 記者会見を開こう | 11 | ディスカッションをしよう <u>あなたの町を世界に PR しよう</u> 地元のものを外国の人に PR 非常時のアナウンスを聞こう |
| 7 | Faithful Elephants 不良品を交換しよう <u>Sign Languages, Not Just Gestures!</u> 分詞の後置修飾 (現在分詞・過去分詞) | 12 | <u>Is AI a Friend or an Enemy?</u> 仮定法過去 / I wish+主語+仮定法過去 Malala's Voice for the Future |
| | | 1 | 中学校の思い出を残そう オリンピック競技・パラリンピック競技 The Ig Nobel Prize Library Lion |

◇評価方法

| 評価の観点(身に付けたい力) | | 評価の方法 |
|-------------------|--------------------------|--------------|
| 知識・技能 | パフォーマンス課題における英語使用の正確さ | パフォーマンステスト |
| | 言語活動で使用したワークシートへの記述内容 | ワークシート |
| | 言語活動での英語使用での正確さ | 活動観察 |
| | 英語使用の正確さを評価する問題 | 定期テスト・スベコン |
| 思考・判断 ・表現 | 設定された目的や場面、状況等での、内容面の正確さ | パフォーマンステスト |
| | 言語活動で使用したワークシートへの記述内容 | ワークシート |
| | 言語活動での英語使用での内容の適切さ | 活動観察 |
| | 英語使用の正確さを評価する問題 | 定期テスト・リスニング |
| 主体的に学習 に取り組む態度 | 課題解決等に取り組む態度 | パフォーマンステスト |
| | 粘り強い取り組みや自己の変容等を記述により分析 | スプリングコンテスト等 |
| | 言語活動においてより良く伝えようとする工夫等 | 活動観察や振り返りシート |
| | 言語活動で使用したワークシートへの記述 | ワークシート |

◇学習のアドバイス

・英語は積み重ねが大切です。毎日の授業にしっかり取り組み、読んだり、話したり、書いたりしましょう。
〔家庭学習の仕方〕
・教科書の音読をする。ノートに本文を写したり、単語の整理をしたり、日本語に訳したりする。ワークの問題に取り組む。

■第1学年（合計94時間）

★Sec=Section（各プログラムのセクション番号） ★WW=Word Web ★St=Steps ★OP=Our Project（パフォーマンス活動） ★PU=Power-Up
 ★知・技=知識・技能 ★思・判・表=思考・判断・表現 ★主=主体的に学習に取り組む態度
 ★L=聞くこと ★R=読むこと ★Si=話すこと（やり取り） ★Sp=話すこと（発表） ★W=書くこと

※本「年間指導計画・評価規準作成資料」は、実際に指導計画を作成される場合の一例です。
 ※「主な使用領域」「各時間の目標例」のうち、特に重点を置くべきと思われる領域は太字で大きく示しています。

| 月 | 時 | 課 Sec | 題材・文の形式 本文の概要 | 主な言語材料 | | 主な使用領域 | | | 各時間の目標例 | 評価規準例 |
|---|---|----------|---|--|------------|--------------------|-------------|--|--|-------|
| | | | | 基本文（技種） | | 知・技 | 思・判・表 | 主 | | |
| 4 | 6 | | Get Ready ① ようこそ！ みたい中学校へ ② みたい中学校の仲間たち ③ 新しい仲間インタビューしよう ④ 自分のことを友だちに知ってもらおう | like / can / want to ~ / when, whereの疑問文など ① Do you ~? / Can you ~? / I want to be ~., etc. ② I'm ~. / You're ~. / I (don't) like ~. / I (can't) ~. / I want to go to ~., etc. ③ When is your birthday? Where are you from? What do you want to be? ④ 上記①～③の内容 | L / R / Si | Si / Sp / W | Si / Sp / W | (1時) 好きなものやできることなどについて、聞き取ることができる。 (2時) 自分のことを知ってもらうために、好きなものやできること、行きたい国などについて、話したり書いたりすることができる。 (3時) 相手のことを知るために、友だちや先生の好きなものやできること、出身や誕生日などについて、伝え合うことができる。 (4時) ・ポスターに書いてある内容について、概要や要点を捉えることができる。 ・自分のことを知ってもらうために、自分の誕生日や好きなもの、入りたい部活について書くことができる。 | 【知・技】(L / R / Si) (1-3時) <知識> 小学校で学んだ自己紹介の表現や建物などの語句の意味や働きを理解している。 <技能> 小学校で学んだ自己紹介の表現や建物などの語句の意味や働きの理解をもとに、好きなものやできることなどについて、聞き取ったり伝え合ったりする技能を身に付けている。 (4時) <知識> 小学校で学んだスポーツや動作などの語句の意味や働きを理解している。 <技能> 小学校で学んだスポーツや動作などの語句の意味や働きの理解をもとに、ポスターに書いてある内容について、概要や要点を捉えている。 【思・判・表】(Si / Sp / W) (2時) 自分のことを知ってもらうために、簡単な語句や文などを用いて、好きなものやできること、行きたい国などについて、話したり書いたりしている。 (3時) 相手のことを知るために、友だちや先生の好きなものやできること、出身や誕生日などについて、簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合っている。 (4時) 自分のことを知ってもらうために、自分の誕生日や好きなもの、入りたい部活について、簡単な語句や文などを用いて書いている。 【主】(Si / Sp / W) (2時) 自分のことを知ってもらうために、簡単な語句や文などを用いて、好きなものやできること、行きたい国などについて、話したり書いたりしようとしている。 (3時) 相手のことを知るために、友だちや先生の好きなものやできること、出身や誕生日などについて、簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合おうとしている。 (4時) 自分のことを知ってもらうために、自分の誕生日や好きなもの、入りたい部活について、簡単な語句や文などを用いて書くこととしている。 | |
| | | 0 | アルファベットを確かめよう つづり字と発音 | アルファベットの形と発音 ①アルファベットの文字と音 / ABCソング ②フォニックスの基本 | L / R / W | | | (5-6時) アルファベットの形、つづり字と発音の関係などの理解をもとに、単語を書いたり読んだりすることができる。 | 【知・技】(L / R / W) (5-6時) <知識> アルファベットの大文字・小文字、つづり字と発音の関係について理解している。 <技能> つづり字と発音の関係の理解をもとに、単語を正確に読んだり書いたりしている。 | |
| 1 | 5 | | 辞書を引いてみよう | 辞書の引き方 | | | | (1時) 辞書の引き方について理解することができる。 | 【知・技】 (1時) <知識> 辞書の引き方について理解している。 <技能> 辞書の引き方についての知識をもとに、引きたい単語を調べる技能を身に付けている。 | |
| | | 1 | 友だちを作ろう ① 対話：～です。 / ～ではありません。 ② 対話：～ですか。 / 場所をたずねる。 典央、健、ダニエル、エミーが新しいクラスで出会う。 | be動詞（肯定・否定・疑問） / whereの疑問文 ① I'm Ben. I'm not Ami. Oh, you are Ami. ② Are you from the U.S.? Where are you from? | L / Si / W | R / Si / W | R / Si / W | (1時) 職業や性格などの相手についての情報を聞き取ったり、自己紹介したりすることができる。 (2時) 海外の有名人になりきって自己紹介をすることができる。 (3-4時) 登場人物になったつもりで質問に答えるために、自己紹介についての会話文を読んで、概要や要点を捉えることができる。 (5時) ・相手にわかってもらえるように、自分のことについて伝えたり、質問に答えたりすることができる。 ・自己紹介をするために、自分のことについて、書くことができる。 | 【知・技】(L / Si / W) (1時) <知識> be動詞（肯定・否定）などの意味や働きを理解している。 <技能> be動詞（肯定・否定）などの意味や働きの理解をもとに、職業や性格などの相手についての情報を聞き取ったり、自己紹介したりする技能を身に付けている。 (2時) <知識> whereの疑問文などの意味や働きを理解している。 <技能> whereの疑問文などの意味や働きの理解をもとに、海外の有名人になりきって自己紹介をする技能を身に付けている。 【思・判・表】(R / Si / W) (3-4時) 登場人物になったつもりで質問に答えるために、自己紹介についての会話文を読んで、概要や要点を捉えている。 (5時) ・相手にわかってもらえるように、自分のことについて伝えたり、質問に答えたりしている。 ・自己紹介をするために、自分のことについて、簡単な語句や文などを用いて書いている。 【主】(R / Si / W) (3-4時) 登場人物になったつもりで質問に答えるために、自己紹介についての会話文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 (5時) ・相手にわかってもらえるように、自分のことについて伝えたり、質問に答えたりしようとしている。 ・自己紹介をするために、自分のことについて、簡単な語句や文などを用いて書くこととしている。 | |

| 月 | 時 | 課 Sec | 題材・文の形式 本文の概要 | 主な言語材料 | | 主な使用領域 | | | 各時間の目標例 | 評価規準例 | | | | | | | |
|---|---|----------|------------------|-------------------------|--------|--------|-------|---|--|--|---|--|------------|------------|---|---|--|
| | | | | 基本文 (抜粋) | | 知・技 | 思・判・表 | 主 | | | | | | | | | |
| 5 | 1 | WW1 | 数の言い方 | 数字, 年齢, 電話番号, 値段 | L / Si | | | | (1時) 年齢や電話番号, 値段などについて聞き取り, 伝え合ったりすることができる。 | 【知・技】(L / Si) (1時) <知識> 数の言い方を理解している。 <技能> 数に関する語句などの意味や働きの理解をもとに, 年齢や電話番号, 値段などについて聞き取り, 伝え合ったりする技能を身に付けている。 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | 2 | 1-Bの生徒たち | 一般動詞(肯定・否定・疑問) / 複数形 / whenの疑問文 ① I have an apple for a snack. I don't like apples. I eat five bananas for a snack. ② Do you often climb mountains? Yes, I do. When do you climb? | L / Si / W | R / Si / W | R / Si / W | (1時) 登場人物の好きなことやふだんすることについて聞き取り書きたりすることができる。 (2時) 相手の好きなものやいつするかについて聞き取り書きたりすることができる。 (3-4時) 登場人物になったつもりで質問したり答えたりするために, 趣味についての会話文を読んで, 要点を捉えることができる。 (5時) ・お互いのことをよく知るために, 好きなことやふだんすることについて, 伝えたり質問に答えたりすることができる。 ・好きなことやふだんすることについてほかの人に伝えるために, 書くことができる。 | 【知・技】(L / Si / W) (1時) <知識> 一般動詞(肯定・否定)や複数形などの意味や働きの理解している。 <技能> 一般動詞(肯定・否定)や複数形などの意味や働きの理解をもとに, 登場人物の好きなことやふだんすることについて聞き取り書きたりする技能を身に付けている。 (2時) <知識> whereの疑問文などの意味や働きの理解している。 <技能> whereの疑問文などの意味や働きの理解をもとに, 相手の好きなものやいつするかについて聞き取り書きたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】(R / Si / W) (3-4時) 登場人物になったつもりで質問したり答えたりするために, 趣味についての会話文を読んで, 要点を捉えている。 (5時) ・お互いのことをよく知るために, 好きなことやふだんすることについて, 伝えたり質問に答えたりしている。 ・好きなことやふだんすることについてほかの人に伝えるために, 簡単な語句や文などを用いて書いている。 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | 【主】(R / Si / W) (3-4時) 登場人物になったつもりで質問したり答えたりするために, 趣味についての会話文を読んで, 要点を捉えようとしている。 (5時) ・お互いのことをよく知るために, 好きなことやふだんすることについて, 伝えたり質問に答えたりしようとしている。 ・好きなことやふだんすることについてほかの人に伝えるために, 簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。 | | |
| 1 | 1 | WW2 | 曜日と天気の違い | 曜日の歌, Sunday ~ Saturday | Si | | | | (1時) 今日の曜日や天気などについて, たずねたり答えたりすることができる。 | 【知・技】(Si) (1時) <知識> 曜日や天気などの言い方を理解している。 <技能> 曜日や天気に関する語句などの意味や働きの理解をもとに, 今日の曜日や天気などについてたずねたり答えたりする技能を身に付けている。 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | 1 | St1 | 英語でやりとりしよう① | Are you ~? / Do you ~? / when, whereの疑問文 | Si | | | (1時) 好きなことやふだんすることについてたずねたり答えたりすることができる。 | 【知・技】(Si) (1時) <知識> be動詞や一般動詞, when, whereの疑問文などの表現の特徴や決まりを理解している。 <技能> 相手の好きなことやふだんすることについて, be動詞や一般動詞, when, whereの疑問文などの表現の特徴や決まりの理解をもとに, たずねたり答えたりする技能を身に付けている。 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | アクションコーナー |

| 月 | 時 | 課 Sec | 題材・文の形式 本文の概要 | 主な言語材料 | | 主な使用領域 | | | 各時間の目標例 | 評価規準例 |
|---|---|----------|-------------------|---|-------|-------------|-----------------|-----------------|---|---|
| | | | | 基本文 (抜粋) | | 知・技 | 思・判・表 | 主 | | |
| 6 | | 3 | タレントショーを聞こう | can (肯定・否定・疑問) / whatの疑問文 ① can make sushi. But I can't eat fish. ② Can you cook? Yes, I can. What can you make? | | | | | <p>【知・技】 (L / Si / W)</p> <p>(1時) 登場人物や身の回りの人の「できること」「できないこと」について、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(2時) 登場人物の「できること」「できないこと」や絵からわかることについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(3-4時) 登場人物の「できること」「できないこと」をほかの人に伝えるために、タレントショーについての会話を読んで、概要や要点を捉えることができる。</p> <p>(5時) ・相手にわかってもらえるように、動物ができることや「夢のロボット」について伝え合うことができる。 ・動物ができることや「夢のロボット」についてほかの人に伝えるために、写真や絵を相手に示しながら概要を話したり書いたりすることができる。</p> | <p>【知・技】 (L / Si / W)</p> <p>(1時) <知識> can (肯定・否定) などの意味や働きを理解している。 <技能> can (肯定・否定) などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や身の回りの人の「できること」「できないこと」について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。</p> <p>(2時) <知識> canの疑問文などの意味や働きを理解している。 <技能> canの疑問文などの意味や働きの理解をもとに、登場人物の「できること」「できないこと」や絵からわかることについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。</p> <p>【思・判・表】 (R / Si / Sp / W)</p> <p>(3-4時) 登場人物の「できること」「できないこと」をほかの人に伝えるために、タレントショーについての会話を読んで、概要や要点を捉えている。</p> <p>(5時) ・相手にわかってもらえるように、動物ができることや「夢のロボット」について伝え合っている。 ・動物ができることや「夢のロボット」についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を相手に示しながら概要を話したり書いたりしている。</p> <p>【主】 (R / Si / Sp / W)</p> <p>(3-4時) 登場人物の「できること」「できないこと」をほかの人に伝えるために、タレントショーについての会話を読んで、概要や要点を捉えようとしている。</p> <p>(5時) ・相手にわかってもらえるように、動物ができることや「夢のロボット」について伝え合おうとしている。 ・動物ができることや「夢のロボット」についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を相手に示しながら概要を話したり書いたりしようとしている。</p> |
| | | 5 | | | | L / Si / W | R / Si / Sp / W | R / Si / Sp / W | | |
| 1 | | SI2 | 考えを整理し、表現しよう | マッピングの使用 | | | | | <p>【知・技】 (R)</p> <p>(1時) 自分の好きなことについて、自分の考えや気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すことができる。</p> <p>【思・判・表】 (Sp)</p> <p>(1時) 自分の好きなことについて、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いてまとまりのある内容を話している。</p> <p>【主】 (Sp)</p> <p>(1時) 自分の好きなことについて、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いてまとまりのある内容を話そうとしている。</p> | <p>【知・技】 (R)</p> <p>(1時) <知識> マッピングの使い方を理解している。 <技能> マッピングの使い方の理解をもとに、登場人物の好きなものについて書かれた英文を読み取る技能を身に付けている。</p> |
| | | | | | R | Sp | Sp | | | |
| 4 | | OP1 | あなたの知らない私 自己紹介 | (これまでの復習) | | | | | <p>【知・技】 (L / R)</p> <p>(1時) 「あなたの知らない私」というテーマのスピーチの概要を聞き取ったり読み取ったりできる。</p> <p>(2-4時) ・相手がまだ知らない自分の意外な一面を知ってもらうために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて自己紹介をしたり、自己紹介の英文を書いたりすることができる。 ・相手をもっとよく知るために、友だちのスピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを即興で伝え合うことができる。</p> <p>【思・判・表】 (Si / Sp / W)</p> <p>(2-4時) ・相手がまだ知らない自分の意外な一面を知ってもらうために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて自己紹介をしたり、自己紹介の英文を書いたりしている。 ・相手をもっとよく知るために、友だちのスピーチを聞いて自分が感じたり考えたりしたことを、簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合っている。</p> <p>【主】 (Si / Sp / W)</p> <p>(2-4時) ・相手に自分の意外な一面を知ってもらうために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて自己紹介をしたりスピーチ原稿を書いたりしようとしている。 ・相手をもっとよく知るために、友だちのスピーチを聞いて自分が感じたり考えたりしたことを、簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合おうとしている。</p> | <p>【知・技】 (L / R)</p> <p>(1時) <知識> be動詞や一般動詞などの既習の言語材料の意味や働きを理解している。 <技能> be動詞や一般動詞などの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、「あなたの知らない私」というテーマのスピーチの概要を聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。</p> |
| | | | | | L / R | Si / Sp / W | Si / Sp / W | | | |
| 7 | | PU1 | ハンバーガーショップへ行こう | Can I have ~? / How much ~? | | | | | <p>【知・技】 (L)</p> <p>(1時) ハンバーガーショップで注文するために、自分が食べたいものやその金額などを伝え合うことができる。</p> <p>【思・判・表】 (Si)</p> <p>(1時) ハンバーガーショップで注文するために、簡単な語句や文などを用いて、自分が食べたいものやその金額などを伝え合っている。</p> <p>【主】 (Si)</p> <p>(1時) ハンバーガーショップで注文するために、簡単な語句や文などを用いて、自分が食べたいものやその金額などを伝え合おうとしている。</p> | <p>【知・技】 (L)</p> <p>(1時) <知識> ハンバーガーショップでの注文で使う表現を理解している。 <技能> ハンバーガーショップでの注文で使う表現の理解をもとに、客と店員の会話の内容を聞き取る技能を身に付けている。</p> |
| | | | | | L | Si | Si | | | |

| 月 | 時 | 課 Sec | 題材・文の形式 本文の概要 | 主な言語材料 | | 主な使用領域 | | | 各時間の目標例 | 評価規準例 |
|---|---|----------|---|--|---------------------|------------|------------|--|---|---|
| | | | | 基本文 (抜粋) | | 知・技 | 思・判・表 | 主 | | |
| 5 | | 4 | Let's Enjoy Japanese Culture. ① 対話：これ【あれ】は～です（か）。 ② 対話：彼【彼女】は～です（か）。 / 人の名前をたずねる。 書道の授業で、墨についてダニエルに教える真央。さらに百人一首についても教える。 | This is ～. That is ～. (肯定・否定・疑問) / 代名詞 / whoの疑問文 ① Is that a bird? No, it isn't. This is a drone. ② Who is that woman? She is an android, Chihira Aiko. | L / Si / W | R / Si / W | R / Si / W | (1時) 友だちや身の回りのものについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (2時) 登場人物の様子などについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (3-4時) 質問したり答えたりするために、日本文化についての会話を読んで、要点を捉えることができる。 (5時) ・相手にわかってもらえるように、食べ物や動物、教科書の登場人物について説明し、質問したり答えたりすることができる。 ・食べ物や動物、教科書の登場人物についてのクイズを作るために、簡単な語句や文などを用いて書くことができる。 | 【知・技】 (L / Si / W) (1時) <知識> This [That / It] is ～. (肯定・否定・疑問) などの意味や働きを理解している。 <技能> This [That / It] is ～. (肯定・否定・疑問) などの意味や働きの理解をもとに、友だちや身の回りのものについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (2時) <知識> whoの疑問文や人称代名詞などの意味や働きを理解している。 <技能> whoの疑問文や人称代名詞などの意味や働きの理解をもとに、登場人物の様子などについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 (R / Si / W) (3-4時) 質問したり答えたりするために、日本文化についての会話を読んで、要点を捉えている。 (5時) ・相手にわかってもらえるように、食べ物や動物、教科書の登場人物について説明し、質問したり答えたりしている。 ・食べ物や動物、教科書の登場人物についてのクイズを作るために、簡単な語句や文などを用いて書いている。 【主】 (R / Si / W) (3-4時) 質問したり答えたりするために、日本文化についての会話を読んで、要点を捉えようとしている。 (5時) ・相手にわかってもらえるように、食べ物や動物、教科書の登場人物について説明し、質問したり答えたりしようとしている。 ・食べ物や動物、教科書の登場人物についてのクイズを作るために、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。 | |
| | | 1 | PU2 | 持ち主をたずねよう | Which ～? / Whose ～? | L | Si | Si | (1時) 持ち主がだれかをたずねたり、自分や相手の持ち物などについて伝え合ったりすることができる。 | 【知・技】 (L) (1時) <知識> whichやwhoseなどの意味や働きを理解している。 <技能> whichやwhoseなどの意味や働きの理解をもとに、登場人物の持ち物について聞き取る技能を身に付けている。 【思・判・表】 (Si) (1時) 持ち主がだれかをたずねるために、簡単な語句や文などを用いて、自分や相手の持ち物などについて伝え合っている。 【主】 (Si) (1時) 持ち主がだれかをたずねるために、簡単な語句や文などを用いて、自分や相手の持ち物などについて伝え合おうとしている。 |

| 月 | 時 | 課 Sec | 題材・文の形式 本文の概要 | 主な言語材料 | | 主な使用領域 | | | 各時間の目標例 | 評価規準例 |
|----|---|----------|--|---|-------------------------------------|------------|------------|--|--|--|
| | | | | 基本文 (抜粋) | 知・技 | 思・判・表 | 主 | | | |
| 9 | 5 | 5 | The Junior Safety Patrol ① 対話：ほかの人がすること [しないこと] ② 対話：ほかの人がすることをたずねる。 アメリカでは生徒たち自身で登校中の安全を指導するJunior Safety Patrolがあることを紹介するダニエル。そして、真央と健はダニエルの家に遊びに行く。 | 三人称・単数・現在 (肯定・否定・疑問) ① My grandmother makes my lunch for me. She cooks very well. But she doesn't make breakfast. ② Does your grandfather make breakfast? Yes, he does. | L / Si / W | R / Si / W | R / Si / W | (1時) 自分と相手以外の人について聞き取ったり書いたりすることができる。 (2時) 登場人物や好きなキャラクターについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (3-4時) 国による文化の違いについて知るために、子ども安全パトロールについての会話を読んで、必要な情報を捉えることができる。 (5時) -だれを紹介しているか相手にわかってもらえるように、友だちについて質問したり、答えたりすることができる。 ・友だちを紹介するために、友だちについて書くことができる。 | 【知・技】 (L / Si / W) (1時) <知識> 三人称・単数・現在 (肯定・否定) などの意味や働きを理解している。 <技能> 三人称・単数・現在 (肯定・否定) などの意味や働きの理解をもとに、自分と相手以外の人について聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (2時) <知識> 三人称・単数・現在 (疑問) などの意味や働きを理解している。 <技能> 三人称・単数・現在 (疑問) などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や好きなキャラクターについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 (R / Si / W) (3-4時) 国による文化の違いについて知るために、子ども安全パトロールについての会話を読んで、必要な情報を捉えている。 (5時) ・誰を紹介しているか相手にわかってもらえるように、友だちについて質問したり、答えたりしている。 ・友だちを紹介するために、友だちについて、簡単な語句や文などを用いて書いている。 【主】 (R / Si / W) (3-4時) 国による文化の違いについて知るために、子ども安全パトロールについての会話を読んで、必要な情報を捉えようとしている。 (5時) ・誰を紹介しているか相手にわかってもらえるように、友だちについて質問したり、答えたりしようとしている。 ・友だちを紹介するために、友だちについて、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。 | |
| | | 1 | WW3 | 季節・月の名前 | 春夏秋冬, January ~ December | Si | | | (1時) 自分の好きな季節や月などについて伝え合うことができる。 | 【知・技】 (Si) (1時) <知識> 季節や月の言い方を理解している。 <技能> 季節や月の意味や働きの理解をもとに、自分の好きな季節や月について伝え合う技能を身に付けている。 |
| 10 | 5 | 6 | The Way to School ① 対話：人について「～を、に」 ② 対話：理由についてのQ&A エミリーが映画『世界の果ての通学路』について調べているところに健がやってくる。2人は映画に出てくるケニアの少年ジャクソンについて話す。 | him, her / whyの疑問文, Because ~. ① This is my friend Paul. I know him. Oh, Sue! I like her. ② Why do you like Sue? Because she is always kind to me. | L / Si / W | R / Si / W | R / Si / W | (1時) 登場人物や好きなキャラクターの家族などについて聞き取ったり書いたりすることができる。 (2時) 好きなものやその理由について、聞き取ったり書いたりすることができる。 (3-4時) 海外の通学事情について知るために、映画についての会話を読んで、要点を捉えることができる。 (5時) ・相手にわかってもらえるように、有名人や好きな人物について伝え合うことができる。 ・好きな人物を紹介するために、その理由について、書くことができる。 | 【知・技】 (L / Si / W) (1時) <知識> him, herなどの意味や働きを理解している。 <技能> him, herなどの意味や働きの理解をもとに、登場人物や好きなキャラクターの家族などについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (2時) <知識> whyの疑問文, Because ~. などの意味や働きを理解している。 <技能> whyの疑問文, Because ~. などの意味や働きの理解をもとに、好きなものやその理由について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 (R / Si / W) (3-4時) 海外の通学事情について知るために、映画についての会話を読んで、要点を捉えている。 (5時) ・相手にわかってもらえるように、有名人や好きな人物について伝え合っている。 ・好きな人物を紹介するために、その理由について、簡単な語句や文などを用いて書いている。 【主】 (R / Si / W) (3-4時) 海外の通学事情について知るために、映画についての会話を読んで、要点を捉えようとしている。 (5時) ・相手にわかってもらえるように、有名人や好きな人物について伝え合おうとしている。 ・好きな人物を紹介するために、その理由について、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。 | |
| | | 1 | PU3 | 道案内をしよう① (駅ビル) | Where is ~? / Turn right, and ~. など | L | Si | Si | (1時) 駅ビルの道案内で、自分が行きたい場所や行き方などを伝え合うことができる。 | 【知・技】 (L) (1時) <知識> 道案内で使う表現を理解している。 <技能> 道案内で使う表現も理解をもとに、駅ビルの客とスタッフの会話の内容を聞き取る技能を身に付けている。 【思・判・表】 (Si) (1時) 駅ビルで道案内をするために、簡単な語句や文などを用いて、自分が行きたい場所や行き方などを伝え合っている。 【主】 (Si) (1時) 駅ビルで道案内をするために、簡単な語句や文などを用いて、自分が行きたい場所や行き方などを伝え合おうとしている。 |
| | 1 | PU4 | 店内放送を聞こう | 放送を聞いて、商品の特長を聞き取る。 | L | | | (1時) 店内放送で使う表現について、聞き取ることができる。 | 【知・技】 (L) (1時) <知識> 店内放送で使う表現を理解している。 <技能> 店内放送で使う表現などの意味や働きの理解をもとに、聞き取る技能を身に付けている。 | |
| | 1 | WW4 | 順番・日付の言い方 | 序数 | Si | | | (1時) 自分の誕生日について伝え合ったりすることができる。 | 【知・技】 (Si) (1時) <知識> 順番や日付などの言い方を理解している。 <技能> 順番や日付などの意味や働きの理解をもとに、誕生日について伝え合ったりする技能を身に付けている。 | |

| 月 | 時 | 課 Sec | 題材・文の形式 本文の概要 | 主な言語材料 | | 主な使用領域 | | | 各時間の目標例 | 評価規準例 |
|----|---|----------|---|---|--|------------|-------------|--|--|-------|
| | | | | 基本文 (抜粋) | | 知・技 | 思・判・表 | 主 | | |
| 11 | 5 | 7 | Research on Australia ① 対話：～がいる【ある】。 ② 対話：手段・方法についてたずねる。 エミリーは健にオーストラリアの世界遺産や動物について話す。そこに真央がやってきて、2人でオーストラリアのクリスマスについて話す。 | There is [are] ～. / howの疑問文 ① Oh, there is a sushi restaurant over there. ② How can we go there? | L / Si / W | R / Si / W | R / Si / W | (1時) 登場人物や自分の地域にあるものについて聞き取ったり書いたりすることができる。 (2時) 登場人物や自分の学校に来る手段について、聞き取ったり書いたりすることができる。 (3-4時) オーストラリアの様子について知るために、オーストラリアについての会話を読んで、概要や要点を捉えることができる。 (5時) 相手にわかってもらえるように、文具の場所や交通手段などについて伝え合ったり書いたりすることができる。 | 【知・技】 (L / Si / W) (1時) <知識> There is [are] ～.などの意味や働きを理解している。 <技能> There is [are] ～.などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分の地域にあるものについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (2時) <知識> howの疑問文などの意味や働きを理解している。 <技能> howの疑問文などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分の学校に来る手段について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 (R / Si / W) (3-4時) オーストラリアの様子について知るために、オーストラリアについての会話を読んで、概要や要点を捉えている。 (5時) 相手にわかってもらえるように、文具の場所や交通手段などについて伝え合ったり書いたりしている。 【主】 (R / Si / W) (3-4時) オーストラリアの様子について知るために、オーストラリアについての会話を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 (5時) 相手にわかってもらえるように、文具の場所や交通手段などについて伝え合ったり書いたりしようとしている。 | |
| | | 1 | Sl3 | 話の組み立て方を考えよう | スピーチの構成 | L / R | Sp | Sp | (1時) 自分の好きな季節について、自分の考えや気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すことができる。 【知・技】 (L / R) (1時) <知識> 相手にわかりやすい話の組み立て方を理解している。 <技能> 相手にわかりやすい話の組み立て方の理解をもとに、登場人物の好きな季節について聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 (Sp) (1時) 自分の好きな季節について、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いてまとまりのある内容を話している。 【主】 (Sp) (1時) 自分の好きな季節について、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いてまとまりのある内容を話そうとしている。 | |
| | | 1 | Sl4 | 英語でやりとりしよう② | Is this [that / he / she] ～? / Does he [she] ～? など | Si | | | (1時) 相手のできることや好きなことなどについて、canや自分以外のものを示す言い方、理由や存在、手段などの表現の特徴や決まりの理解をもとに、伝え合うことができる。 【知・技】 (Si) (1時) <知識> canや自分以外のものを示す言い方、理由や存在、手段などの表現の特徴や決まりを理解している。 <技能> 相手のできることや好きなことなどについて、canや自分以外のものを示す言い方、理由や存在、手段などの表現の特徴や決まりの理解をもとに、伝え合う技能を身に付けている。 | |
| | | 1 | WW5 | 疑問詞のまとめ | 5W1Hを使った疑問文 | Si | | | (1時) さまざまな疑問詞の意味や働きの理解をもとに、相手や自分のことについて質問したり答えたりすることができる。 【知・技】 (Si) (1時) <知識> さまざまな疑問詞の使い方を理解している。 <技能> さまざまな疑問詞の意味や働きの理解をもとに、相手や自分のことについて質問したり答えたりする技能を身に付けている。 | |
| | | 4 | OP2 | この人を知っていますか 他人紹介 ① モデルを確認し、スピーチの構想を練る。 ② メモをもとに発表できるようにイメージをしながら、スピーチ発表のためのメモを作る。 ③ 協働学習で助言、本書の練習。 ④ 本書のスピーチ発表、評価、振り返り。 | (これまでの復習) | L / R | Si / Sp / W | Si / Sp / W | (1時) 「この人を知っていますか」というテーマのスピーチを聞き取ったり読み取ったりすることができる。 (2-4時) ・自分の好きな人物を伝えるために、自分の考えや気持ちなどを整理し、好きな人物について紹介したり、英文を書いたりすることができる。 ・相手の好きな人物をもっとよく知るために、友だちのスピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを即興で伝え合うことができる。 【知・技】 (L / R) (1時) <知識> 三人称・単数・現在やhim, herなどの既習の言語材料の意味や働きを理解している。 <技能> 三人称・単数・現在やhim, herなどの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、「この人を知っていますか」というテーマのスピーチを聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 (Si / Sp / W) (2-4時) ・自分の好きな人物を伝えるために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて好きな人物について紹介したり、英文を書いたりしている。 ・相手の好きな人物をもっとよく知るために、スピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合っている。 【主】 (Si / Sp / W) (2-4時) ・自分の好きな人物を伝えるために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて好きな人物について紹介したり、英文を書いたりしようとしている。 ・相手の好きな人物をもっとよく知るために、スピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合おうとしている。 | |

| 月 | 時 | 課 Sec | 題材・文の形式 本文の概要 | 主な言語材料 | | 主な使用領域 | | | 各時間の目標例 | 評価規準例 |
|----|-------|------------------|---|---|------------|-------------|--|--|--|-------|
| | | | | 基本文 (抜粋) | | 知・技 | 思・判・表 | 主 | | |
| 12 | 5 | 1 PUS | インタビューを聞こう | ドラえもんへのインタビューを聞き取る。 | L | | | | 【知・技】 (L) 【1時】 インタビューで使う表現について、その人物の誕生日などの情報を聞き取ることができる。 <知識> インタビューで使う表現を理解している。 <技能> インタビューで使う表現について、その人物の誕生日などの情報を聞き取る技能を身に付けている。 | |
| | | 8 ① ② | The Year-End Events 対話：今、～しています【していません】。 対話：今、(何を)～していますか。 大掃除をしているエミリーの家族。父は「手伝ってほしい」とエミリーと弟に声をかけるが、2人も手が離せない。ダニエルの家では母がおせち料理のくりきんとんを作っている。 | 現在進行形 (肯定・否定・疑問) ① I'm studying now. ② I'm not doing anything now. ③ Are you really studying, Ben? What are you doing? | L / Si / W | R / Si | R / Si | 【知・技】 (L / Si / W) 【1時】 登場人物や友だちが今していることについて聞き取ったり書いたりすることができる。 【2時】 登場人物が今していることや友だちがジェスチャーしているものについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 【3-4時】 登場人物の年末年始の過ごし方を理解するために、年末年始についての会話文を読んで、概要や要点を捉えることができる。 【5時】 自分が何をしているか相手にわかってもらえるように、今していることについて質問したり、答えたりすることができる。 | 【知・技】 (L / Si / W) 【1時】 <知識> 現在進行形 (肯定・否定) などの意味や働きを理解している。 <技能> 現在進行形 (肯定・否定) などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や友だちが今していることについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【2時】 <知識> 現在進行形 (疑問) などの意味や働きを理解している。 <技能> 現在進行形 (疑問) などの意味や働きの理解をもとに、登場人物が今していることや友だちがジェスチャーしているものについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 (R / Si) 【3-4時】 登場人物の年末年始の過ごし方を理解するために、年末年始についての会話文を読んで、概要や要点を捉えている。 【5時】 自分が何をしているか相手にわかってもらえるように、今していることについて質問したり、答えたりしている。 | |
| | 1 S15 | 絵や写真を英語で表現しよう | インフォメーションギャップ | L / R | Si | Si | 【知・技】 (L / R) 【1時】 相手にわかってもらえるように、ある絵の特徴について情報を伝え合うことができる。 <知識> There is [are] ~. や現在進行形などの意味や働きを理解している。 <技能> There is [are] ~. や現在進行形などの理解をもとに、ある絵について説明した文を聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。 | 【思・判・表】 (Si) 【1時】 相手にわかってもらえるように、ある絵の特徴について情報を伝え合っている。 【主】 (Si) 【1時】 相手にわかってもらえるように、ある絵の特徴について情報を伝え合おうとしている。 | | |
| 1 | 8 | 9 ① ② ③ | A Trip to Finland 対話：過去にしたことを言う。(規則動詞) 対話：過去にしたことを言う。(不規則動詞) 対話：過去にしたことをたずねる。 / 過去にしなかったことを言う。 冬休みに旅行でフィンランドに行った美希が、家に遊びに来たダニエルと健にオーロラ、サウナ、サルミアッキ、極夜などについて話している。 | 一般動詞の過去形 (肯定・疑問・否定) ① I stayed home, watched TV all day. No, I worked a little. I cleaned my room too. ② I had a good time yesterday. I ate an ice cream, and I won another one. ③ Did you eat two ice creams? Yes, I did. So I didn't eat dessert last night. | L / Si / W | R / Sp / Si | R / Sp / Si | 【知・技】 (L / Si / W) 【1時】 週末にしたことについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 【2時】 週末にしたことについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 【3時】 3日前にしたことについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 【4-6時】 フィンランドの様子について話すために、フィンランドについての会話文を読んで、概要や要点を捉えることができる。 【7時】 フィンランドの様子についてほかの人に伝えるために、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。 【8時】 相手にわかってもらえるように、過去にしたことについて、伝え合うことができる。 | 【知・技】 (L / Si / W) 【1時】 <知識> 一般動詞の過去形 (規則変化) などの意味や働きを理解している。 <技能> 一般動詞の過去形 (規則変化) などの意味や働きの理解をもとに、週末にしたことについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【2時】 <知識> 一般動詞の過去形 (不規則変化) などの意味や働きを理解している。 <技能> 一般動詞の過去形 (不規則変化) などの意味や働きの理解をもとに、週末にしたことについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【3時】 <知識> 一般動詞の過去形 (疑問・否定) などの意味や働きを理解している。 <技能> 一般動詞の過去形 (疑問・否定) などの意味や働きの理解をもとに、3日前にしたことについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 (R / Sp / Si) 【4-6時】 フィンランドの様子について話すために、フィンランドについての会話文を読んで、概要や要点を捉えている。 【7時】 フィンランドの様子についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。 【8時】 相手にわかってもらえるように、過去にしたことについて、伝え合おうとしている。 | |
| | | S16 | 文の内容を整理し、表現しよう | PROGRAM 9の内容を図表で整理する。 | R | Sp | Sp | 【知・技】 (R) 【1時】 PROGRAM 8,9で聞いたり読んだりした内容について、情報を整理し、説明することができる。 <知識> PROGRAM 8,9の内容を理解している。 <技能> PROGRAM 8,9の内容について、要点を読み取る技能を身に付けている。 | 【思・判・表】 (Sp) 【1時】 PROGRAM 8,9の内容について、事実などを整理し、簡単な語句や文などを用いてまとまりのある内容を話している。 【主】 (Sp) 【1時】 PROGRAM 8,9の内容について、事実などを整理し、簡単な語句や文などを用いてまとまりのある内容を話そうとしている。 | |

| 月 | 時 | 課 Sec | 題材・文の形式 本文の概要 | 主な言語材料 | | 主な使用領域 | | | 各時間の目標例 | 評価規準例 |
|------|---|---|--|--|--|-------------|-------------|--|---|-------|
| | | | | 基本文 (抜粋) | | 知・技 | 思・判・表 | 主 | | |
| 2 | 8 | 10 | Grandma Baba's Warming Ideas! ① 対話：過去の状態について話す。 ② 対話：過去の状態についてたずねる。/ 過去の状態を否定する。 ③ 対話：過去のあるときにしていたこと ばばあちゃんと寒がりの動物たちがそりに乗り遊び、ほかほかに温まる物語。 | be動詞の過去形 / 過去進行形 (肯定・疑問・否定) ① I was a student at this time. You were very cute. ② Were you tired? I wasn't so busy today. ③ Were you studying? I was reading a textbook. | L / Si / W | R / Si / Sp | R / Si / Sp | (1時) 登場人物の昨日の様子や先週末にしたことについて聞き取ったり書いたりすることができる。 (2時) 登場人物の昨日の様子や友だちがジェスチャーしているものについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (3時) 登場人物の昨日の様子や昨日の夜9時にしたことについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (4-7時) ばばあちゃんの物語の内容をほかの人に伝えるために、物語文を読んで、概要や要点を捉えることができる。 (8時) ばばあちゃんの物語の内容をほかの人に伝えるために、絵を相手に示しながら話すことができる。 | 【知・技】 (L / Si / W) (1時) <知識> be動詞の過去形などの意味や働きを理解している。 <技能> be動詞の過去形などの意味や働きの理解をもとに、登場人物の昨日の様子や先週末にしたことについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (2時) <知識> be動詞の過去形 (疑問・否定) などの意味や働きの理解している。 <技能> be動詞の過去形 (疑問・否定) などの意味や働きの理解をもとに、登場人物の昨日の様子や友だちがジェスチャーしているものについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (3時) <知識> 過去進行形などの意味や働きを理解している。 <技能> 過去進行形などの意味や働きの理解をもとに、登場人物の昨日の様子や昨日の夜9時にしたことについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 (R / Si / Sp) (4-7時) ばばあちゃんの物語の内容をほかの人に伝えるために、物語文を読んで、概要や要点を捉えている。 (8時) ばばあちゃんの物語の内容をほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、絵を相手に示しながら話している。 【主】 (R / Si / Sp) (4-7時) ばばあちゃんの物語の内容をほかの人に伝えるために、物語文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 (8時) ばばあちゃんの物語の内容をほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、絵を相手に示しながら話そうとしている。 | |
| | | 1 | Si7 | 英語でやりとりしよう③ | Are [Were] you (watching) ~? / Did you ~? など | Si | | | (1時) 相手のしていることやしたことについて、伝え合うことができる。 【知・技】 (Si) (1時) <知識> 現在進行形や過去形などの表現の特徴や決まりを理解している。 <技能> 現在進行形や過去形などの表現の特徴や決まりの理解をもとに、相手のしていることやしたことについて、伝え合う技能を身に付けている。 | |
| 3 | 4 | OP3 | 私が選んだ1枚 picture description ① モデルを確認し、スピーチの構想を練る。 メモをもとに発表できるようにイメージをしながら、スピーチ発表のためのメモを作る。 ② ③ 協働学習で助言、本音の練習。 本音のスピーチ発表、評価、振り返り。 | (これまでの復習) | L / R | Si / Sp / W | Si / Sp / W | (1時) 「私が選んだ1枚」というテーマのスピーチを聞き取ったり読み取ったりすることができる。 (2-4時) ・思い出の出来事や自分の好きなものを伝えるために、自分の考えや気持ちなどを整理し、写真や絵を相手に示しながらスピーチをしたり、英文を書いたりすることができる。 ・相手の思い出の出来事や好きなものをもっとよく知るために、友だちのスピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを即興で伝え合うことができる。 【知・技】 (L / R) (1時) <知識> 過去形などの既習の言語材料の意味や働きを理解している。 <技能> 過去形などの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、「私が選んだ1枚」というテーマのスピーチを聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 (Si / Sp / W) (2-4時) ・思い出の出来事や自分の好きなものを伝えるために、自分の考えや気持ちなどを整理し、写真や絵を相手に示しながらスピーチをしたり、英文を書いたりしている。 ・相手の思い出の出来事や好きなものをもっとよく知るために、友だちのスピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合っている。 【主】 (Si / Sp / W) (2-4時) ・思い出の出来事や自分の好きなものを伝えるために、自分の考えや気持ちなどを整理し、写真や絵を相手に示しながらスピーチをしたり、英文を書いたりしようとしている。 ・相手の思い出の出来事や好きなものをもっとよく知るために、友だちのスピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合おうとしている。 | | |
| | | 1 | PU6 | 絵はがきを書こう | 手紙の書き方 | R | W | W | (1時) 友だちに絵はがきを出すために、自分が行ったことのあるところについて、場所や簡単な文や表現を用いて書くことができる。 【知・技】 (R) (1時) <知識> 手紙で使う表現を理解している。 <技能> 手紙で使う表現の意味や働きの理解をもとに、絵はがきの内容を読み取る技能を身に付けている。 【思・判・表】 (W) (1時) 友だちに絵はがきを出すために、自分が行ったことのあるところについて、場所や簡単な文や表現を用いて書いている。 【主】 (W) (1時) 友だちに絵はがきを出すために、自分が行ったことのあるところについて、場所や簡単な文や表現を用いて書こうとしている。 | |
| 巻末資料 | | ① Scenesのまとめ (Scenesの英文と日本語訳が掲載されているので、ヘア活動や英文を書く練習ができる。) ② 単語・文の書き方 (単語の書き方、文の書き方の約束事。人の名前は大文字で書き始める、単語と単語の間にはスペースを空けるなど、ライティング活動の際に活用できる。) ③ 英語の書体 (アルファベット大文字・小文字のブロック体、活字体、筆記体など。) ④ ローマ字 (ヘボン式) ⑤ 英語のつづり字と発音 (英語のつづり字と発音の関係をもとめたもの。単語が読めて覚えやすくなる。) ⑥ 英語の音声 (発音の仕方) ⑦ 不規則動詞活用表 (自己表現で過去の文を話す、書くときに参考にできる。) ⑧ 小学校で学んだ単語 (小学校で学んだことなす語をカテゴリー別にまとめた。日々のSmall Talkで意識的に使うことで小学校の語彙が定着する。) ⑨ 単語と熟語 ⑩ 英語で「できるようになったこと」リスト ⑪ アクションカード1~4 ⑫ Tryのまとめ (Tryを行う際に表現例を参考にする、トピックを選ぶ際に使用する。) ⑬ 教科・文房具 ⑭ 部活動 ⑮ 朝起きてから寝るまで 【付録】 英語の歌 (The Mulberry Bush / Hickory Dickory Dock / Old MacDonald Had a Farm) | | | | | | | | |

■第2学年（合計103時間）

- ★Sec=Section（各プログラムのセッション番号） ★WW=Word Web ★St=Steps ★OP=Our Project（パフォーマンス活動） ★PU=Power-Up
 ★知・技=知識・技能 ★思・判・表=思考・判断・表現 ★主=主体的に学習に取り組む態度
 ★L=聞くこと ★R=読むこと ★Si=話すこと（やり取り） ★Sp=話すこと（発表） ★W=書くこと

※本「年間指導計画・評価規準作成資料」は、実際に指導計画を作成される場合の一例です。
 ※「主な使用領域」「各時間の目標例」のうち、特に重点を置くべきと思われる領域は太字で大きく示しています。

| 月 | 時 | 課 Sec | 題材・文の形式 本文の概要 | 主な言語材料 | 主な使用領域 | | | 各時間の目標例 | 評価規準例 |
|---|---|----------|--|---|------------|-----------------|-----------------|--|--|
| | | | | 基本文(抜粋) | 知・技 | 思・判・表 | 主 | | |
| | | 1 | 辞書を読んでみよう | 辞書に書かれている情報について確認する。 | | | | 【1時】 単語の意味や品詞の違いを理解するために、辞書を引くことができる。 | 【知・技】 【1時】 <知識> 辞書に書かれている情報について理解している。 <技能> 単語の意味や品詞の違いを理解するために、辞書を引く技能を身に付けている。 |
| 4 | 8 | 1 | Start of a New School Year ① 対話：予定や計画を伝える。 ② 対話：これからすることを伝える。 ③ メール文：～のとき…。 / もし～ならば…。 カナダに引っ越すことになった美希のために、真央たちはお別れ会を計画し、実行する。美希はダニエルに感謝のメールを送る。 | 未来表現 / 接続詞 when / if ① I'm going to have a concert with Joe next Sunday. Is he going to sing? ② I'll answer it. It'll be dark soon. ③ When you called me, I was in the yard. If you're free today, can you come to our concert? | L / Si / W | R / Si / Sp / W | R / Si / Sp / W | 【1時】 週末の予定について、聞き取ったり書いたりすることができる。 【2時】 登場人物や自分がこれからしようと思っていることについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 【3時】 登場人物や友だちがいつ何をするのかについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 【4-6時】 登場人物のお別れ会についてほかの人に伝えるために、教室やお別れ会での会話文やメールについて概要や要点を捉えることができる。 【7時】 登場人物のお別れ会についてほかの人に伝えるために、絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。 【8時】 ・自分の考えを相手にわかってもらえるように、夏休みなどの予定について、理由や具体的な内容を伝え合うことができる。 ・外国人に自分の住んでいる地域を紹介するために、自分が住んでいる地域のおすすめについて、理由や具体的な内容とともに書くことができる。 | 【知・技】 (L / Si / W) 【1時】 <知識> 未来表現 (be going to ~) などの意味や働きを理解している。 <技能> 未来表現 (be going to ~) などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分がこれからしようと思っていることについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【2時】 <知識> 未来表現 (will) の用法などの意味や働きを理解している。 <技能> 未来表現 (will) の用法などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分の予定について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【3時】 <知識> 接続詞 (when, if) などの意味や働きを理解している。 <技能> 接続詞 (when, if) などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や友だちがいつ何をするのかについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 (R / Si / Sp / W) 【4-6時】 登場人物のお別れ会についてほかの人に伝えるために、教室やお別れ会での会話文やメールについて概要や要点を捉えている。 【7時】 登場人物のお別れ会についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、絵を見て、相手に示しながら概要を話している。 【8時】 ・自分の考えを相手にわかってもらえるように、夏休みなどの予定について、理由や具体的な内容を伝え合っている。 ・外国人に自分の住んでいる地域を紹介するために、自分が住んでいる地域のおすすめについて、簡単な語句や文などを用いて、理由や具体的な内容とともに書いている。 【主】 (R / Si / Sp / W) 【4-6時】 登場人物のお別れ会の様子をほかの人に伝えるために、教室やお別れ会での会話文やメールについて概要や要点を伝えようとしている。 【7時】 登場人物のお別れ会についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 【8時】 ・自分の考えを相手にわかってもらえるように、夏休みなどの予定について、理由や具体的な内容を伝え合おうとしている。 ・外国人に自分の住んでいる地域を紹介するために、自分が住んでいる地域のおすすめについて、簡単な語句や文などを用いて、理由や具体的な内容とともに書こうとしている。 |

| 月 | 時 | 課 Sec | 題材・文の形式 本文の概要 | 主な言語材料 | | 主な使用領域 | | | 各時間の目標例 | 評価規準例 |
|---|---|--|--|--------------|-----------------|-----------------|--|--|---|-------|
| | | | | 基本文(抜粋) | | 知・技 | 思・判・表 | 主 | | |
| 5 | 1 | St1 | 情報をつながらメモをとろう | マッピングでメモをとる。 | L | Si | Si | <p>(1時) インタビューでより深い情報を得るために、マッピングなどを活用して情報を整理しながら、聞き取ったり伝え合ったりすることができる。</p> | <p>【知・技】(L) (1時) <知識> マッピングの使い方を理解している。 <技能> マッピングの使い方の理解をもとに、登場人物が先週末したことについて聞き取る技能を身に付けている。</p> <p>【思・判・表】(Si) (1時) インタビューでより深い情報を得るために、マッピングなどを活用して情報を整理しながら、聞き取ったり伝え合ったりしている。</p> <p>【主】(Si) (1時) インタビューでより深い情報を得るために、マッピングなどを活用して情報を整理しながら、聞き取ったり伝え合ったりしようとしている。</p> | |
| | 8 | 2 ① 対話：考えを伝える。 ② 対話：義務や命令について伝える。 ③ 対話：必要性について伝える。 カナダの学校に通い始めた美希は友だちのトムにハイキングに誘われ、トムのおじと3人でバンフ国立公園を訪れる。 | <p>接続詞 that / must / have [has] to</p> <p>① I think (that) it's too early. I don't think I'll hear the phone. ② We must pick it up. You mustn't pick it. ③ We have to hurry. We don't have to.</p> | L / Si / W | R / Si / Sp / W | R / Si / Sp / W | <p>(1時) 登場人物や自分の考えについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(2時) ルールなどについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(3時) しなければならないことについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(4-6時) 登場人物の海外での体験をほかの人に伝えるために、カナダでのハイキングについての会話文の概要や要点を捉えることができる。</p> <p>(7時) 登場人物の海外での体験をほかの人に伝えるために、カナダでのハイキングについて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。</p> <p>(8時) 自分の考えを相手にわかってもらえるように、修学旅行で行きたい場所やペットにしたい動物について、理由とともに伝え合ったり、書いたりすることができる。</p> | <p>【知・技】(L / Si / W) (1時) <知識> think (that ~)などの意味や働きを理解している。 <技能> think (that ~)などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分の考えについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。</p> <p>(2時) <知識> mustやmust notの用法などの意味や働きを理解している。 <技能> mustやmust notの用法などの意味や働きの理解をもとに、ルールなどについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。</p> <p>(3時) <知識> have to ~ などの意味や働きを理解している。 <技能> have to ~ などの意味や働きの理解をもとに、しなければならないことについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。</p> <p>【思・判・表】(R / Si / Sp / W) (4-6時) 登場人物の海外での体験をほかの人に伝えるために、カナダでのハイキングについての会話文の概要や要点を捉えている。 (7時) 登場人物の海外での体験をほかの人に伝えるために、カナダでのハイキングについて、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。 (8時) 自分の考えを相手にわかってもらえるように、修学旅行で行きたい場所やペットにしたい動物について、理由とともに伝え合ったり、簡単な語句や文などを用いて、理由とともに書いたりしている。</p> <p>【主】(R / Si / Sp / W) (4-6時) 登場人物の海外での体験をほかの人に伝えるために、カナダでのハイキングについての会話文の概要や要点を捉えようとしている。 (7時) 登場人物の海外での体験をほかの人に伝えるために、カナダでのハイキングについて、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 (8時) 自分の考えを相手にわかってもらえるように、修学旅行で行きたい場所やペットにしたい動物について、理由とともに伝え合ったり、簡単な語句や文などを用いて、理由とともに書いたりしようとしている。</p> | | |
| | 1 | PU1 | 天気予報を聞こう | カナダの天気予報を聞く。 | L | L | L | <p>(1時) 天気予報を聞いて、必要な情報を捉えることができる。</p> | <p>【知・技】(L) (1時) <知識> 天気予報で使う語句や表現を理解している。 <技能> 天気予報で使う語句や表現の理解をもとに、カナダの天気予報について内容を聞き取る技能を身に付けている。</p> <p>【思・判・表】(L) (1時) カナダの天気予報を聞いている状況で、地名、天気、気温など必要な情報を捉えている。</p> <p>【主】(L) (1時) カナダの天気予報を聞いている状況で、地名、天気、気温など必要な情報を捉えようとしている。</p> | |
| | 1 | PU2 | 電話をかけよう | 英語で電話をかける。 | L | Si | Si | <p>(1時) いろいろな場面に応じて、自分の状況や用件などについて電話で伝え合うことができる。</p> | <p>【知・技】(L) (1時) <知識> 電話で使う語句や表現を理解している。 <技能> 電話で使う語句や表現の理解をもとに、用件を聞き取る技能を身に付けている。</p> <p>【思・判・表】(Si) (1時) いろいろな場面に応じて、自分の状況や用件などについて電話で伝え合っている。</p> <p>【主】(Si) (1時) いろいろな場面に応じて、自分の状況や用件などについて電話で伝え合おうとしている。</p> | |
| | 1 | WW1 | スープの材料 | 野菜、肉、調味料など | Si | | | <p>(1時) 自分たちの好きなスープ作りに必要な材料について伝え合うことができる。</p> | <p>【知・技】(Si) (1時) <知識> 食材に関する語句や表現を理解している。 <技能> 食材に関する語句や表現の意味の理解をもとに、自分たちの好きなスープ作りに必要な材料について伝え合う技能を身に付けている。</p> | |

| 月 | 時 | 課 | 題材・文の形式 本文の概要 | 主な言語材料 | | | 主な使用領域 | | | 各時間の目標例 | 評価規準例 |
|---|---|-----|--|---|------------|-----------------|-----------------|---|---|---------|-------|
| | | | | 基本文(抜粋) | | | 知・技 | 思・判・表 | 主 | | |
| 6 | 8 | 3 | Taste of Culture ① 対話：自分のしたいことを言う。 ② 対話：動作について言う。 ③ 発表：行動の目的を言う。/~するための… 地域の祭りに来た真央たちは屋台料理について話す。ニューヨークの屋台料理について知り、オランダのハーリングについて調べて発表する。 | (to+動詞の原形) (不定詞) / (動詞の-ing形) (動名詞) ① I want to see your performance. ② I enjoy dancing every day. ③ Please stop talking about it. ④ I'll go to New York to study dance. I have a lot of things to do. | L / Si / W | R / Si / Sp / W | R / Si / Sp / W | (1時) 週末にしたいことなどについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (2時) 楽しんでいることについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (3時) あるものクイズについて、聞き取ったり伝え合ったりすることができる。 (4-6時) 登場人物が学んだことをほかの人に伝えるために、世界の屋台料理に関する会話・スピーチの概要や要点を捉えることができる。 (7時) 登場人物が学んだことをほかの人に伝えるために、世界の屋台料理に関する会話・スピーチについて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。 (8時) 自分の考えを相手にわかってもらえるように、将来なりたい職業について、理由とともに自分の考えを伝え合ったり、夢を実現するために必要なことについて書いたりすることができる。 | 【知・技】 (L / Si / W) (1時) <知識> to不定詞 (名詞的用法) などの意味や働きを理解している。 <技能> to不定詞 (名詞的用法) などの意味や働きの理解をもとに、週末にしたいことなどについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (2時) <知識> 動名詞などの意味や働きを理解している。 <技能> 動名詞などの意味や働きの理解をもとに、楽しんでいることについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (3時) <知識> to不定詞 (副詞的用法) などの意味や働きを理解している。 <技能> to不定詞 (副詞的用法) などの意味や働きの理解をもとに、あるものクイズについて、聞き取ったり伝え合ったりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 (R / Si / Sp / W) (4-6時) 登場人物が学んだことをほかの人に伝えるために、世界の屋台料理に関する会話・スピーチの概要や要点を捉えている。 (7時) 登場人物が学んだことをほかの人に伝えるために、世界の屋台料理に関する会話・スピーチについて、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。 (8時) 自分の考えを相手にわかってもらえるように、将来なりたい職業について、理由とともに自分の考えを伝え合ったり、簡単な語句や文などを用いて、夢を実現するために必要なことについて書いている。 【主】 (R / Si / Sp / W) (4-6時) 登場人物が学んだことをほかの人に伝えるために、世界の屋台料理に関する会話・スピーチの概要や要点を捉えようとしている。 (7時) 登場人物が学んだことをほかの人に伝えるために、世界の屋台料理に関する会話・スピーチについて、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 (8時) 自分の考えを相手にわかってもらえるように、将来なりたい職業について、理由とともに自分の考えを伝え合ったり、簡単な語句や文などを用いて、夢を実現するために必要なことについて書こうとしている。 | | |
| | | 1 | Si2 | 文章の構成を考えよう | スピーチの構成 | R | W | W | (1時) 自分の行きたい場所を紹介するために、自分の考えについて、書くことができる。 【知・技】 (R) (1時) <知識> 相手にわかりやすい文章の構成やつなぎことばなどを理解している。 <技能> 登場人物にわかりやすい文章の構成やつなぎことばなどの理解をもとに、ロンドンについてのスピーチを読んで、概要や要点を捉えている。 【思・判・表】 (W) (1時) 自分の行きたい場所を紹介するために、自分の考えについて、相手にわかりやすい文章の構成やつなぎことばを用いて書いている。 【主】 (W) (1時) 自分の行きたい場所を紹介するために、自分の考えについて、相手にわかりやすい文章の構成やつなぎことばを用いて書こうとしている。 | | |
| | | 4 | OP4 | 「夢の旅行」を企画しよう グループプレゼンテーション ① モデルを確認し、グループで企画を練る。 ② チャットを通して、企画を洗練する。 ③ 本番の練習、協働学習で助言。 ④ 発表、評価、振り返り。 | (これまでの復習) | L | Si / Sp / W | Si / Sp / W | (1時) 「夢の旅行」というテーマのスピーチを聞き取ることができる。 (2-4時) ・自分たちの「夢の旅行」について伝えるために、自分たちの考えなどを整理し、写真や絵などを相手に示しながらスピーチをすることができる。 ・相手のグループの「夢の旅行」についてもっとよく知るために、友だちのスピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを即興で伝え合うことができる。 ・友だちの「夢の旅行」について思ったことを伝えるために、自分が「行きたいと思った企画」と「じゃあなかったグループ」について、書くことができる。 【知・技】 (L) (1時) <知識> 未来表現 (will) やthink (that ~)などの既習の言語材料の意味や働きを理解している。 <技能> 未来表現 (will) やthink (that ~)などの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、「夢の旅行」というテーマのスピーチを聞き取る技能を身に付けている。 【思・判・表】 (Si / Sp / W) (2-4時) ・自分たちの「夢の旅行」について伝えるために、自分たちの考えなどを整理し、写真や絵などを相手に示しながらスピーチをしている。 ・相手のグループの「夢の旅行」についてもっとよく知るために、友だちのスピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合っている。 ・友だちの「夢の旅行」について思ったことを伝えるために、自分が「行きたいと思った企画」と「じゃあなかったグループ」について、簡単な語句や文などを用いて書いている。 【主】 (Si / Sp / W) (2-4時) ・自分たちの「夢の旅行」について伝えるために、自分たちの考えなどを整理し、写真や絵などを相手に示しながらスピーチをしようとしている。 ・相手のグループの「夢の旅行」についてもっとよく知るために、友だちのスピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合おうとしている。 ・友だちの「夢の旅行」について思ったことを伝えるために、自分が「行きたいと思った企画」と「じゃあなかったグループ」について、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。 | | |
| 7 | 4 | R1 | Gon, the Little Fox | Reading (復習) | R | R / W | R / W | (1-4時) 物語について自分の考えを伝えるために、『ごんぎつね』の物語を読んで、概要や登場人物の心情を捉えたり、思ったことについて書いたりすることができる。 【知・技】 (R) (1-4時) <知識> 場面や登場人物の心情を表す表現を理解している。 <技能> 場面や登場人物の心情を表す表現の理解をもとに、『ごんぎつね』の物語について、概要や登場人物の心情を読み取る技能を身に付けている。 【思・判・表】 (R / W) (1-4時) ・物語について自分の考えを伝えるために、『ごんぎつね』の物語を読んで、概要や登場人物の心情を捉えている。 ・物語について自分の考えを伝えるために、『ごんぎつね』の物語を読んで思ったことについて、理由も含めて簡単な語句や文などを書いている。 【主】 (R / W) (1-4時) ・物語について自分の考えを伝えるために、『ごんぎつね』の物語を読んで、概要や登場人物の心情を捉えようとしている。 ・物語について自分の考えを伝えるために、『ごんぎつね』の物語を読んで思ったことについて、理由も含めて簡単な語句や文などを書こうとしている。 | | | |
| | 1 | WW2 | いろいろな形容詞 | cheap⇔expensiveなど対義語の形容詞 | Si | | | (1時) 形容詞の意味や働きの理解をもとに、絵の内容について伝え合うことができる。 【知・技】 (Si) (1時) <知識> 形容詞の意味や働きを理解している。 <技能> 形容詞の意味や働きの理解をもとに、絵の内容について伝え合う技能を身に付けている。 | | | |

| 月 | 時 | 課 | 題材・文の形式 本文の概要 | 主な言語材料 | | 主な使用領域 | | 各時間の目標例 | 評価規準例 |
|----|---|---|--|--|-------------------|-----------------|-----------------|---|---|
| | | | | 基本文(抜粋) | 知・技 思・判・表 主 | | | | |
| 9 | 8 | 4 | High-Tech Nature ① 対話：2つのものを比べる表現 ② 対話：3つ以上のものを比べる表現 ③ 発表：同じ程度ものを比べる表現 エミリーは父から、ハスの葉効果を利用したヨーグルトのふた、カブセミの形状を取り入れた新幹線の話を聞く。ハチのロボットについて調べて発表する。 | 比較級 / 最上級 / as~as... ① The gray one is cuter than the yellow one. But it's more expensive than the yellow one. ② I feel June is the longest month of the year. I think it's the most wonderful month. ③ I think this cup is as big as hers. Also, it's not as heavy as hers. | L / Si / W | R / Si / Sp | R / Si / Sp | (1時) 身近なものを比べた内容について、聞き取ったり書いたりすることができる。 (2時) 気温や自分が「もっとも〜だ」と思うものについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (3時) 身長や身近なものを比べた内容について、聞き取ったり書いたりすることができる。 (4-6時) 読んだ内容をほかの人に説明するために、生物をヒントにした技術についての会話文の概要や要点を捉えることができる。 (7時) 生物をヒントにした技術についてほかの人に伝えるために、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。 (8時) 自分の考えを相手にわかってもらえるように、自分の好きなものや大切なものについて、インタビューしたり理由とともに答えたりすることができる。 | 【知・技】(L / Si / W) (1時) <知識> 比較級などの意味や働きを理解している。 <技能> 比較級などの意味や働きの理解をもとに、身近なものを比べた内容について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (2時) <知識> 最上級などの意味や働きを理解している。 <技能> 最上級などの意味や働きの理解をもとに、気温や自分が「もっとも〜だ」と思うものについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (3時) <知識> as ~ as...などの意味や働きを理解している。 <技能> as ~ as...などの意味や働きの理解をもとに、身長や身近なものを比べた内容について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】(R / Si / Sp) (4-6時) 読んだ内容をほかの人に説明するために、生物をヒントにした技術についての会話文の概要や要点を捉えている。 (7時) 生物をヒントにした技術についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。 (8時) 自分の考えを相手にわかってもらえるように、自分の好きなものや大切なものについて、インタビューしたり理由とともに答えたりしている。 【主】(R / Si / Sp) (4-6時) 読んだ内容をほかの人に説明するために、生物をヒントにした技術についての会話文の概要や要点を捉えようとしている。 (7時) 生物をヒントにした技術についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 (8時) 自分の考えを相手にわかってもらえるように、自分の好きなものや大切なものについて、インタビューしたり理由とともに答えたりしようとしている。 |
| | | 1 | WW3 | 楽器の名前 オーケストラなどで使われる楽器 | Si | | | (1時) 自分が演奏したい楽器について伝え合うことができる。 | 【知・技】(Si) (1時) <知識> 楽器に関する語句や表現を理解している。 <技能> 楽器に関する語句や表現の理解をもとに、自分が演奏したい楽器について伝え合う技能を身に付けている。 |
| 10 | 8 | 5 | Work Experience ① 対話：～の仕方 ② 対話：様子・状態を言う。 ③ 発表：～に…を…する。 ダニエル、真央、健の3人は職場体験で経験したことについて話す。 | how to ~ / (look+形容詞)(become+名詞[形容詞]) / (主語+動詞+人+もの) ① I don't know how to do it. ② You look tired. You'll become a good runner. ③ I'll show you my score. | L / Si / W | R / Si / Sp / W | R / Si / Sp / W | (1時) やり方を知っているものなどについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (2時) 登場人物や友だちの様子について、聞き取ったり書いたりすることができる。 (3時) 登場人物や自分がしてほしいことについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (4-6時) 登場人物の体験をほかの人に伝えるために、職場体験の様子についての会話文の概要や要点を捉えることができる。 (7時) 登場人物の体験をほかの人に伝えるために、職場体験の様子について、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。 (8時) ・何かの仕方や人の様子について、相手にわかってもらえるように伝え合うことができる。 ・忘れないようにするために、自分がもらったアドバイスでよいと思ったものについて、書くことができる。 | 【知・技】(L / Si / W) (1時) <知識> how to ~などの意味や働きを理解している。 <技能> how to ~などの意味や働きの理解をもとに、やり方を知っているものなどについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (2時) <知識> (look+形容詞)(become+名詞[形容詞])などの意味や働きを理解している。 <技能> (look+形容詞)(become+名詞[形容詞])などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や友だちの様子について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (3時) <知識> (主語+動詞+人+もの)などの意味や働きを理解している。 <技能> (主語+動詞+人+もの)などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分がしてほしいことについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】(R / Si / Sp / W) (4-6時) 登場人物の体験をほかの人に伝えるために、職場体験の様子についての会話文の概要や要点を捉えている。 (7時) 登場人物の体験をほかの人に伝えるために、職場体験の様子について、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。 (8時) ・何かの仕方や人の様子について、相手にわかってもらえるように伝え合っている。 ・忘れないようにするために、自分がもらったアドバイスでよいと思ったものについて、簡単な語句や文などを用いて書いている。 【主】(R / Si / Sp / W) (4-6時) 登場人物の体験をほかの人に伝えるために、職場体験の様子についての会話文の概要や要点を捉えようとしている。 (7時) 登場人物の体験をほかの人に伝えるために、職場体験の様子について、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 (8時) ・何かの仕方や人の様子について、相手にわかってもらえるように伝え合おうとしている。 ・忘れないようにするために、自分がもらったアドバイスでよいと思ったものについて、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。 |
| | | 1 | PU3 | レストランで食事をしよう 入店から注文までのやり取り | L | Si | Si | (1時) レストランで注文するために、自分の食べたいものやおすすめのメニューなどについて伝え合うことができる。 | 【知・技】(L) (1時) <知識> レストランで注文するときを使う表現を理解している。 <技能> レストランで注文するときを使う表現の理解をもとに、相手が注文したものやおすすめのメニューについて聞き取る技能を身に付けている。 【思・判・表】(Si) (1時) レストランで注文するために、自分の食べたいものやおすすめのメニューなどについて伝え合っている。 【主】(Si) (1時) レストランで注文するために、自分の食べたいものやおすすめのメニューなどについて伝え合おうとしている。 |

| 月 | 時 | 課 | Sec | 題材・文の形式 本文の概要 | 主な言語材料 | | 主な使用領域 | | | 各時間の目標例 | 評価規準例 | | | | | |
|----|---|----|---|--|------------|-----------------|-----------------|---|---|----------|----------|---|---------------------------------|---|-------------------------------------|---|
| | | | | | 基本文(抜粋) | | 知・技 | 思・判・表 | 主 | | | | | | | |
| 11 | 8 | 6 | Live Life in True Harmony ① 対話：～される。 ② 対話：～によって…された【されました】。 ③ 説明文：～に知られている。 健はスティービー・ワンダーの曲や彼が音楽に込めた思いについて知る。 | 受け身 ① I think fresh cream is used. It's made in Hokkaido. ② It was built by Ashikaga Yoshimitsu. Was Ginkakujii temple built by him too? ③ Shirakawa-go is known to people around the world. All the houses are covered with snow. | L / Si / W | R / Si / Sp / W | R / Si / Sp / W | <p>(1時) 身の回りのものについて、聞き取ったりクイズを出したりすることができる。</p> <p>(2時) だれかによってされたものについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(3時) 原料や材料について、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(4-6時) スティービー・ワンダーについてほかの人に伝えるために、彼の曲や信念に関する会話文の概要や要点を捉えることができる。</p> <p>(7時) スティービー・ワンダーについてほかの人に伝えるために、彼の曲や信念に関する会話文について、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。</p> <p>(8時) ・自分の考えを相手にわかってもらえるように、みんなに知られている人やもの、イベントについて伝え合うことができる。 ・友だちに紹介するために、自分の好きな本や絵、マンガ、建物などについて、話したり書いたりすることができる。</p> | <p>【知・技】(L / Si / W)</p> <p>(1時) <知識> 受け身(肯定)などの意味や働きを理解している。 <技能> 受け身(肯定)などの意味や働きの理解をもとに、身の回りのものについて、聞き取ったりクイズを出したりする技能を身に付けている。</p> <p>(2時) <知識> byを使った受け身とその疑問文などの意味や働きを理解している。 <技能> byを使った受け身とその疑問文などの意味や働きの理解をもとに、だれかによってされたものについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。</p> <p>(3時) <知識> by以外の前置詞を使った受け身などの意味や働きを理解している。 <技能> by以外の前置詞を使った受け身などの意味や働きの理解をもとに、原料や材料について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。</p> <p>【思・判・表】(R / Si / Sp / W)</p> <p>(4-6時) スティービー・ワンダーについてほかの人に伝えるために、彼の曲や信念に関する会話文の概要や要点を捉えている。 (7時) スティービー・ワンダーについてほかの人に伝えるために、彼の曲や信念に関する会話文について、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。</p> <p>(8時) ・自分の考えを相手にわかってもらえるように、みんなに知られている人やもの、イベントについて伝え合っている。 ・友だちに紹介するために、自分の好きな本や絵、マンガ、建物などについて、簡単な語句や文などを用いて話したり書いたりしている。</p> <p>【主】(R / Si / Sp / W)</p> <p>(4-6時) スティービー・ワンダーについてほかの人に伝えるために、彼の曲や信念に関する会話文の概要や要点を捉えようとしている。 (7時) スティービー・ワンダーについてほかの人に伝えるために、彼の曲や信念に関する会話文について、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 (8時) ・自分の考えを相手にわかってもらえるように、みんなに知られている人やもの、イベントについて伝え合おうとしている。 ・友だちに紹介するために、自分の好きな本や絵、マンガ、建物などについて、簡単な語句や文などを用いて話したり書いたりしようとしている。</p> | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 1 | Si3 | 会話をつなげ、深めよう | 相づち、疑問詞を使った疑問文など | Si | <p>(1時) 自分の好きな人物について伝え合うことができる。</p> | <p>【知・技】(Si)</p> <p>(1時) <知識> あいづちなどの会話の深め方を理解している。 <技能> あいづちなどの会話の深め方の理解をもとに、自分の好きな人物について伝え合う技能を身に付けている。</p> |
| | | | | | | | | | | 4 | OP5 | ごんな人になりたい ポスター発表 ① モデルを確認し、グループで企画を練る。 ② チャットを通して、企画を洗練、原稿を書く。 ③ 協働学習で助言、ポスターの完成。 ④ 全グループのポスターを読む、評価、振り返り。 | (これまでの復習) | R | R / Si / W | R / Si / W |
| 12 | 4 | R2 | Friendship beyond Time and Borders | Reading (復習) | R | R / W | R / W | <p>(1-4時) ・トルコと日本間の友好関係について理解するために、トルコと日本に関する英文を読んで、概要や要点を捉えることができる。 ・自分の考えを伝えるために、国と国が友好関係を築くために大事なことについて、書くことができる。</p> | <p>【知・技】(R)</p> <p>(1-4時) <知識> 時間の経過や人物の心情を表す表現を理解している。 <技能> 時間の経過や人物の心情を表す表現の理解をもとに、トルコと日本の友情関係について、概要や要点を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思・判・表】(R / W)</p> <p>(1-4時) ・トルコと日本間の友好関係について理解するために、トルコと日本に関する英文を読んで、概要や要点を捉えている。 ・自分の考えを伝えるために、国と国が友好関係を築くために大事なことについて、理由も含めて簡単な語句や文などを用いて書いている。</p> <p>【主】(R / W)</p> <p>(1-4時) ・トルコと日本間の友好関係について理解するために、トルコと日本に関する英文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 ・自分の考えを伝えるために、国と国が友好関係を築くために大事なことについて、理由も含めて簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。</p> | | | | | | | |
| | | | | | | | | 1 | WW4 | いろいろな前置詞 | 位置を表す前置詞 | Si | <p>(1時) 絵の内容について伝え合うことができる。</p> | <p>【知・技】(Si)</p> <p>(1時) <知識> 前置詞の意味や働きを理解している。 <技能> 前置詞に関する語句などの意味や働きの理解をもとに、絵の内容について伝え合う技能を身に付けている。</p> | | |

| 月 | 時 | 課 | 題材・文の形式 本文の概要 | 主な言語材料 | 主な使用領域 | | | 各時間の目標例 | 評価規準例 |
|---|---|-----|---|--|---|------------------------|------------------------|--|---|
| | | | | 基本文(抜粋) | 知・技 | 思・判・表 | 主 | | |
| 1 | 8 | 7 | A Gateway to Japan ① 対話：～してしまつた。(完了) ② 対話：もう～してしまいましたか。/ ③ まだ～していない。(完了) 発表：～したことがある【ない】。(継続) 真央たちは、日本のポップカルチャーが世界に与えてきた影響について知る。 | 現在完了 (完了, 経験) ① I've already read it. I've just started reading it. ② Have you taken a bath yet? No, I haven't. I haven't packed my bags yet. ③ I've never seen Mt. Fuji. Have you ever climbed Mt. Fuji? I've climbed it twice. | L / Si / W | R / Si / Sp / W | R / Si / Sp / W | (1時) すでにしてしまつたことやちよつと終えたことについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (2時) すでにしてしまつたことやまだしていないことについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (3時) 原料や材料について、聞き取ったり書いたりすることができる。 (4-6時) 海外での日本文化の人気をほかの人に伝えるために、日本のポップカルチャーについての会話文の概要や要点を捉えることができる。 (7時) 海外での日本文化の人気をほかの人に伝えるために、日本のポップカルチャーについて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。 (8時) ・相手にわかってもらえるように、予定の進捗状況やこれまでの経験などについて伝え合うことができる。 ・ほかの人に伝えるために、自分の聞いた最も驚くような体験や経験について、書くことができる。 | [知・技] (L / Si / W) (1時) <知識> 現在完了 (完了 / 肯定) などの意味や働きを理解している。 <技能> 現在完了 (完了 / 肯定) などの意味や働きの理解をもとに、すでにしてしまつたことやちよつと終えたことについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (2時) <知識> 現在完了 (完了 / 疑問・否定) などの意味や働きを理解している。 <技能> 現在完了 (完了 / 疑問・否定) などの意味や働きの理解をもとに、すでにしてしまつたことやまだしていないことについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (3時) <知識> 現在完了 (経験) などの意味や働きを理解している。 <技能> 現在完了 (経験) などの意味や働きの理解をもとに、原料や材料について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 [思・判・表] (R / Si / Sp / W) (4-6時) 海外での日本文化の人気をほかの人に伝えるために、日本のポップカルチャーについての会話文の概要や要点を捉えている。 (7時) 海外での日本文化の人気をほかの人に伝えるために、日本のポップカルチャーについて、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て相手に示しながら概要を話している。 (8時) ・相手にわかってもらえるように、予定の進捗状況やこれまでの経験などについて伝え合っている。 ・ほかの人に伝えるために、自分の聞いた最も驚くような体験や経験について、簡単な語句や文などを用いて書いている。 [主] (R / Si / Sp / W) (4-6時) 海外での日本文化の人気をほかの人に伝えるために、日本のポップカルチャーについての会話文の概要や要点を捉えようとしている。 (7時) 海外での日本文化の人気をほかの人に伝えるために、日本のポップカルチャーについて、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て相手に示しながら概要を話そうとしている。 (8時) ・相手にわかってもらえるように、予定の進捗状況やこれまでの経験などについて伝え合おうとしている。 ・ほかの人に伝えるために、自分の聞いた最も驚くような体験や経験について、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。 |
| | | 1 | Si4 | 相手にわかりやすい説明をしよう | 相手が未知のものについて説明する手法 | Si | | | (1時) 相手が知らないものについて、相手がわかるように説明することができる。 [知・技] (Si) (1時) <知識> わかりやすい説明の順序を理解している。 <技能> わかりやすい説明の順序の理解をもとに、日本のものについて簡単な語句や文などを用いて話す技能を身に付けている。 |
| | | 1 | PU4 | 空港アナウンスを聞こう | 便名、行先、状況を正確に聞き取る。 | L | | | (1時) 空港アナウンスを聞き、必要な情報を聞き取ることができる。 [知・技] (L) (1時) <知識> 空港アナウンスで使われる表現を理解している。 <技能> 空港アナウンスで使われる表現の理解をもとに、飛行機の運行状況の変更について聞き取る技能を身に付けている。 |
| | | 7 | 8 | A Hope for Lasting Peace ① 対話：ずっと～している。(継続) ② 説明文：ずっと～し続けている。 ③ 説明文：なし | 現在完了 (継続) / 現在完了進行形 ① I've practiced it since I was ten. How long have you been a black belt? ② We've been waiting for half an hour. | L / Si / W | R / Si / Sp / W | R / Si / Sp / W | (1時) 過去から現在まで続いていることについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (2時) これまでずっとし続けていることについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (3-5時) 登場人物の修学旅行での体験をほかの人に伝えるために、広島平和記念公園の折り鶴についての会話文と記事の概要や要点を捉えることができる。 (6時) 登場人物の修学旅行での体験をほかの人に伝えるために、広島平和記念公園の折り鶴について、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。 (7時) どんな人物になりきったか相手にわかってもらえるように、その人の特技、ほしいもの、友だちなどについて、インタビューに答えたり、カードに書いたりすることができる。 |
| 2 | 1 | Si5 | 説得力のある主張をしよう | 客観的な事実や具体的な理由とともに主張する。 | Si | Si | Si | (1時) 相手に納得してもらえる理由も含めて、自分の主張を伝えることができる。 [知・技] (Si) (1時) <知識> 説得力のある主張の仕方を理解している。 <技能> 説得力のある主張の仕方の理解をもとに、理由も含めて自分の主張を伝える技能を身に付けている。 [思・判・表] (Si) (1時) 相手に納得してもらうために、客観的な事実や具体的な理由も含めて、「夏と冬のどちらがよいか」というテーマについて自分の主張を伝えている。 [主] (Si) (1時) 相手に納得してもらうために、客観的な事実や具体的な理由も含めて、「夏と冬のどちらがよいか」というテーマについて自分の主張を伝えようとしている。 | |
| | | PU5 | メールで近況報告をしよう | 事実に対して感想や意見をそえてメールを書く。 | R | W | W | (1時) 自分の近況を報告するために、最近の出来事について、自分の感想などを含めながら、まとまりのある英文を書くことができる。 [知・技] (R) (1時) <知識> メール文で使う表現や時制を理解している。 <技能> メール文で使う表現や時制の理解をもとに、ジャックのメール文について概要や要点を読み取る技能を身に付けている。 [思・判・表] (W) (1時) 自分の近況を報告するために、最近の出来事について、自分の感想などを含めながら、簡単な語句や文などを用いてまとまりのある英文を書いている。 [主] (W) (1時) 自分の近況を報告するために、最近の出来事について、自分の感想などを含めながら、簡単な語句や文などを用いてまとまりのある英文を書こうとしている。 | |

| 月 | 時 | 課 | 題材・文の形式 本文の概要 | 主な言語材料 | | 主な使用領域 | | 各時間の目標例 | 評価規準例 |
|------|---|-----|---|--------------|-----|-------------|-------------|--|--|
| | | | | 基本文(抜粋) | 知・技 | 思・判・表 | 主 | | |
| 3 | 4 | OP6 | この1年で得た「宝もの」 自己PR ①モデルを確認し、構想を練る。 ②本番の練習、協働学習で助言。 ③発表、評価、ポスター文集作り。 ④ポスター文集を完成させる。 | (これまでの復習) | L | Si / Sp / W | Si / Sp / W | <p>【1時】 この1年で得た「宝もの」というテーマのスピーチを聞き取ることができる。</p> <p>【2-4時】 ・この1年で自分が得た「宝もの」について伝えるために、自分たちの考えなどを整理し、写真や絵などを相手に示しながらスピーチをすることができる。 ・友だちのこの1年で得た「宝もの」についてもっとよく知るために、スピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを即興で伝え合うことができる。 ・友だちへ感謝のメッセージを伝えるために、自分の気持ちなどについて、書くことができる。</p> | <p>【知・技】(L) 【1時】 <知識> 動名詞や現在完了進行形などの既習の言語材料の意味や働きを理解している。 <技能> 動名詞や現在完了進行形などの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、この1年で得た「宝もの」というテーマのスピーチを聞き取る技能を身に付けている。</p> <p>【思・判・表】(Si / Sp / W) 【2-4時】 ・この1年で自分が得た「宝もの」について伝えるために、自分たちの考えなどを整理し、写真や絵などを相手に示しながらスピーチをする。 ・友だちのこの1年で得た「宝もの」についてもっとよく知るために、スピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合っている。 ・友だちへ感謝のメッセージを伝えるために、自分の気持ちなどについて、簡単な語句や文などを用いて書いている。</p> <p>【主】(Si / Sp / W) 【2-4時】 ・この1年で自分が得た「宝もの」について伝えるために、自分たちの考えなどを整理し、写真や絵などを相手に示しながらスピーチをしようとしている。 ・友だちのこの1年で得た「宝もの」についてもっとよく知るために、スピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合おうとしている。 ・友だちへ感謝のメッセージを伝えるために、自分の気持ちなどについて、簡単な語句や文などを用いて書くこととしている。</p> |
| | 1 | WWS | 町の風景 | 身の回りの施設など | Si | | | <p>【知・技】(Si) 【1時】 自分が行きたい場所への行き方をたずねたり答えたりすることができる。</p> | <p>【知・技】(Si) 【1時】 <知識> 身の回りの施設などを表す語句を理解している。 <技能> 身の回りの施設などを表す語句の理解をもとに、自分が行きたい場所への行き方をたずねたり答えたりする技能を身に付けている。</p> |
| | 4 | R3 | Visas of Hope | Reading (復習) | R | R / W | R / W | <p>【1-4時】 ・杉原千畝のとった行動についてほかの人に伝えるために、杉原千畝に関する英文を読んで、概要や要点を捉えることができる。 ・自分の考えを伝えるために、杉原千畝に関する英文を読んで思ったことについて、書くことができる。</p> | <p>【知・技】(R) 【1-4時】 <知識> 場面や登場人物の心情を表す表現を理解している。 <技能> 場面や登場人物の心情を表す表現の理解をもとに、杉原千畝に関する英文について、概要や要点を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思・判・表】(R / W) 【1-4時】 ・杉原千畝のとった行動についてほかの人に伝えるために、杉原千畝に関する英文を読んで、概要や要点を捉えている。 ・自分の考えを伝えるために、杉原千畝に関する英文を読んで思ったことについて、理由も含めて簡単な語句や文などを書いている。</p> <p>【主】(R / W) 【1-4時】 ・杉原千畝のとった行動についてほかの人に伝えるために、杉原千畝に関する英文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 ・自分の考えを伝えるために、杉原千畝に関する英文を読んで思ったことについて、理由も含めて簡単な語句や文などを書こうとしている。</p> |
| 巻末資料 | | | <p>① Scenesのまとめ (Scenesの英文と日本語訳が掲載されているので、ペア活動や英文を書く練習ができる。) ② クイックQ&A ③ 英語の音声 ④ 英語のつづりと発音 ⑤ 短縮形のまとめ ⑥ 数の言い方 ⑦ アイディアの広げ方 ⑧ 不規則動詞活用表 (自己表現で過去の文を話す、書くときに参考ができる。) ⑨ 形容詞・副詞比較変化表 ⑩ 台所 ⑪ 単語と熟語 ⑫ 英語で「できる」ようになったことリスト ⑬ Tryのまとめ (Tryを行う際に表現例を参考に、トピックを選ぶ際に使用する。) ⑭ いろいろな職業 ⑮ 日本の祝日・学校行事 【付録】 アクションカード1~4</p> | | | | | | |

■第3学年（合計97時間）

- ★Sec=Section（各プログラムのセクション番号） ★WW=Word Web ★St=Steps ★OP=Our Project（パフォーマンス活動） ★PU=Power-Up
 ★知・技=知識・技能 ★思・判・表=思考・判断・表現 ★主=主体的に学習に取り組む態度
 ★L=聞くこと ★R=読むこと ★Si=話すこと（やり取り） ★Sp=話すこと（発表） ★W=書くこと

※本「年間指導計画・評価規準作成資料」は、実際に指導計画を作成される場合の一例です。
 ※「主な使用領域」「各時間の目標例」のうち、特に重点を置くべきと思われる領域は太字で大きく示しています。

| 月 | 時 | 課 Sec | 題材・文の形式 本文の概要 | 主な言語材料 | 主な使用領域 | | | 各時間の目標例 | 評価規準例 |
|---|---|----------|---|--|-------------|------------------------|----------------|---|---|
| | | | | 基本文(抜粋) | 知・技 | 思・判・表 | 主 | | |
| | | 1 | 辞書を使いこなそう | 句動詞の引き方 | | | | 辞書の引き方について理解し、句動詞を調べることができる。 | 【知・技】 【1時】 <知識> 辞書の引き方について理解している。 <技能> 辞書の引き方についての理解をもとに、句動詞を調べる技能を身に付けている。 |
| 4 | 8 | 1 | <i>Bentos Are Interesting!</i> ① 対話：～に…するように頼む。 ② 対話：…するのは～である。 ③ 説明文：感情の原因や具体内容を言う。 お花見にやってきた真央といとこのビルは日本の 弁当文化について話す。翌日、真央はインド の弁当配達サービスについてのブログを見つけ る。 | ask [tell / want] ～(人) to... / It is ～ (for+ 人) to... / 主語 + be動詞 + 形容詞 + that ～. ①Mr. Oka told us to write a speech. ②It's difficult for me to read <i>kanji</i> . ③I'm afraid that it will rain. | L / Si W | R / Si / Sp | R / Si / Sp | 【1時】 友だちに手伝ってほしいことについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 【2時】 登場人物にとって簡単なことや自分の好きなことなどについて、聞き取ったり書いたりすることができ る。 【3時】 心配なことやうれしいことなどについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 【4-6時】 日本や海外の弁当文化についてほかの人に伝えるために、会話文やブログを読んで、概要や要 点を捉えることができる。 【7時】 日本や海外の弁当文化についてほかの人に伝えるために、写真や絵を見て、相手に示しながら 概要を話すことができる。 【8時】 相手にわかってもらえるように、頼みたいことや大事なものについて伝え合うことができる。 | 【知・技】 (L / Si / W) 【1時】 <知識> ask [tell / want] ～ (人) to...などの意味や働きを理解している。 <技能> ask [tell / want] ～ (人) to...などの意味や働きの理解をもとに、友だちに手伝ってほしいことについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【2時】 <知識> It is ～ (for+人) to...などの意味や働きを理解している。 <技能> It is ～ (for+人) to...などの意味や働きの理解をもとに、登場人物にとって簡単なことや自分の好きなことなどについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【3時】 <知識> (主語 + be動詞 + 形容詞 + that ～.)などの意味や働きを理解している。 <技能> (主語 + be動詞 + 形容詞 + that ～.)などの意味や働きの理解をもとに、心配なことやうれしいことなどについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 (R / Si / Sp) 【4-6時】 日本や海外の弁当文化についてほかの人に伝えるために、会話文やブログを読んで、概要や要点を捉えている。 【7時】 日本や海外の弁当文化についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。 【8時】 相手にわかってもらえるように、頼みたいことや大事なものについて伝え合っている。 【主】 (R / Si / Sp) 【4-6時】 日本や海外の弁当文化についてほかの人に伝えるために、会話文やブログを読んで、概要や要点を捉えようとしている。 【7時】 日本や海外の弁当文化についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 【8時】 相手にわかってもらえるように、頼みたいことや大事なものについて伝え合おうとしている。 |
| | | 1 | WW1 家の中と外 | 家具、設備、衣服など | | | | 【1時】 部屋の中ですることなどについて聞き取ったり、伝え合ったりすることができる。 | 【知・技】 (L / Si) 【1時】 <知識> 家具や設備、衣服などの言い方を理解している。 <技能> 家の中や外に関する語句などの意味や働きの理解をもとに、部屋の中ですることなどについて聞き取ったり、伝え合ったりする技能を身に付けている。 |

| 月 | 時 | 課 | 題材・文の形式 本文の概要 | 主な言語材料 | | 主な使用領域 | | 各時間の目標例 | 評価規準例 |
|---|---|--|--|--|-------------|-------------|--|--|--|
| | | | | 基本文(抜粋) | 知・技 | 思・判・表 | 主 | | |
| | | 1 | St1 ディベートをしよう | 主語 + 動詞 + (人) + 疑問詞節 / 主語 + 動詞 + 人など + that ~. | R | Si | Si | (1時) 相手にわかってもらえるように、「家と図書館ではどちらが読書に適した場所か」というテーマについて、自分の考えや事実などを伝え合うことができる。 | [知・技] (R) (1時) <知識> ディベートの流れや意見の主張の仕方を理解している。 <技能> ディベートの流れや意見の主張の仕方の理解をもとに、「新聞とインターネットではどちらのほうがよい情報を与えてくれるか」というテーマについて書かれた英文を読み取る技能を身に付けている。 [思・判・表] (Si) (1時) 相手にわかってもらえるように、「家と図書館ではどちらが読書に適した場所か」というテーマについて、自分の考えや事実などを伝え合っている。 [主] (Si) (1時) 相手にわかってもらえるように、「家と図書館ではどちらが読書に適した場所か」というテーマについて、自分の考えや事実などを伝え合おうとしている。 |
| 5 | 8 | 2 ① 対話：どのように～するか知っている。 ② 対話：何を～すべきか…に教える。 ③ 説明文：～だと…に教える。 学校で眠そうにしている健に、ミラー先生が睡眠の大切さとよく眠るコツについて話す。その晩、ミラー先生はスマートフォンと眠りの関係、昼寝を取り入れている会社があることが書かれている記事を見つける。 | 主語 + 動詞 + (人) + 疑問詞節 / 主語 + 動詞 + 人など + that ~. ① I can't remember where I put it. ② Can you tell me where she is? ③ He told me that he would take it to the teachers' office. | L / Si / W | R / Si / Sp | R / Si / Sp | (1時) コンサートや学校行事がいつあるかなどについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (2時) 旅館での対話や自分のお気に入りの作品などについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (3時) 標識の説明や身近な人がよく言うことなどについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (4-6時) 睡眠が生活に与える影響についてほかの人に伝えるために、会話文やネットの記事を読んで、概要や要点を捉えることができる。 (7時) 睡眠が生活に与える影響についてほかの人に伝えるために、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。 (8時) 留守の友だちに用件を伝えるために、友だちの母親に伝言を頼むことができる。 | [知・技] (L / Si / W) (1時) <知識> (主語 + 動詞 + 疑問詞節)などの意味や働きを理解している。 <技能> (主語 + 動詞 + 疑問詞節)などの意味や働きの理解をもとに、コンサートや学校行事がいつあるかなどについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (2時) <知識> (主語 + 動詞 + 人 + 疑問詞節)などの意味や働きを理解している。 <技能> (主語 + 動詞 + 人 + 疑問詞節)などの意味や働きの理解をもとに、旅館での対話や自分のお気に入りの作品などについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (3時) <知識> (主語 + 動詞 + 人など + that ~.)などの意味や働きを理解している。 <技能> (主語 + 動詞 + 人など + that ~.)などの意味や働きの理解をもとに、標識の説明や身近な人がよく言うことなどについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 [思・判・表] (R / Si / Sp) (4-6時) 睡眠が生活に与える影響についてほかの人に伝えるために、会話文やネットの記事を読んで、概要や要点を捉えている。 (7時) 睡眠が生活に与える影響についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。 (8時) 留守の友だちに用件を伝えるために、友だちの母親に伝言を頼んでいる。 [主] (R / Si / Sp) (4-6時) 睡眠が生活に与える影響についてほかの人に伝えるために、会話文やネットの記事を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 (7時) 睡眠が生活に与える影響についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 (8時) 留守の友だちに用件を伝えるために、友だちの母親に伝言を頼もうとしている。 | |
| | | 1 | PU1 道案内をしよう② (電車の乗りかえ) | Could you tell me how to get to ~? | L | Si | Si | (1時) 電車の乗りかえ案内の場面において、目的地に行くため、使う路線やかかる時間などを伝え合うことができる。 | [知・技] (L) (1時) <知識> 電車を乗りかえするときの道案内の表現を理解している。 <技能> 電車を乗りかえするときの道案内の表現の理解をもとに、外国から来た旅行者と地元の人との会話の内容について、聞き取る技能を身に付けている。 [思・判・表] (Si) (1時) 電車の乗りかえ案内の場面において、目的地に行くため、簡単な語句や文などを用いて、使う路線やかかる時間などを伝え合っている。 [主] (Si) (1時) 電車の乗りかえ案内の場面において、目的地に行くため、簡単な語句や文などを用いて、使う路線やかかる時間などを伝え合おうとしている。 |
| 6 | 8 | 3 ① 対話：～を…と呼ぶ。 ② 説明文：～を…にする。 ③ メール文：～を【に】…させる。 典央とダニエルがバスケットボールについて話す。ダニエルはバスケットボールの歴史について知り、カナダにいる美希にメールを書く。 | 主語 + 動詞 + 目的語 + 補語 (名詞 / 形容詞) / 主語 + 動詞 + 目的語 + 動詞の原形 ① Please call me Alex. ② The warm weather makes me sleepy. ③ Hot milk makes you sleep well. | L / Si / W | R / Si / Sp | R / Si / Sp | (1時) ニックネームや記念日の名前について、聞き取ったり書いたりすることができる。 (2時) 登場人物や自分が楽しいと思うものなどについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (3時) 登場人物や自分が笑ったり泣いたりするものなどについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (4-6時) バスケットボールの成り立ちや日本での人気についてほかの人に伝えるために、会話文やメールなどを読んで、概要や要点を捉えることができる。 (7時) バスケットボールの成り立ちや日本での人気についてほかの人に伝えるために、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。 (8時) 相手にわかってもらえるように、性格や特徴、気持ちを動かすものについて伝え合うことができる。 | [知・技] (L / Si / W) (1時) <知識> (主語 + 動詞 + 目的語 + 名詞)などの意味や働きを理解している。 <技能> (主語 + 動詞 + 目的語 + 名詞)などの意味や働きの理解をもとに、ニックネームや記念日の名前について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (2時) <知識> (主語 + 動詞 + 目的語 + 形容詞)などの意味や働きを理解している。 <技能> (主語 + 動詞 + 目的語 + 形容詞)などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分が楽しいと思うものなどについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (3時) <知識> (主語 + 動詞 + 目的語 + 動詞の原形)などの意味や働きを理解している。 <技能> (主語 + 動詞 + 目的語 + 動詞の原形)などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分が笑ったり泣いたりするものなどについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 [思・判・表] (R / Si / Sp) (4-6時) バスケットボールの成り立ちや日本での人気についてほかの人に伝えるために、会話文やメールなどを読んで、概要や要点を捉えている。 (7時) バスケットボールの成り立ちや日本での人気についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。 (8時) 相手にわかってもらえるように、性格や特徴、気持ちを動かすものについて伝え合っている。 [主] (R / Si / Sp) (4-6時) バスケットボールの成り立ちや日本での人気についてほかの人に伝えるために、会話文やメールなどを読んで、概要や要点を捉えようとしている。 (7時) バスケットボールの成り立ちや日本での人気についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 (8時) 相手にわかってもらえるように、性格や特徴、気持ちを動かすものについて伝え合おうとしている。 | |

| 月 | 時 | 課 | 題材・文の形式 本文の概要 | 主な言語材料 | | 主な使用領域 | | | 各時間の目標例 | 評価規準例 |
|---|---|------------------------------------|---|-------------------|-----------------|-----------------|--|--|---|--|
| | | | | 基本文(抜粋) | | 知・技 | 思・判・表 | 主 | | |
| 6 | 1 | SI2 | メモのとり方を学ぼう | SW1Hを意識しながらメモをとる。 | L | L / W | L / W | <p>(1時) ほかの人に伝えるために、時期や場所などの重要な情報について、先生の話の要点を聞き取り、書くことができる。</p> | <p>【知・技】(L) (1時) <知識> 「いつ・どこで・何を」を意識したメモのとり方を理解している。 <技能> 「いつ・どこで・何を」を意識したメモのとり方の理解をもとに、先生のお知らせについて聞き取り、書く技能を身に付けている。</p> | |
| | | OP7 | 記者会見を開こう 記者会見 ① モデルを確認する。 ② 構想を練り、発表のためのメモを作る。 ③ 本番の練習、協働学習で助言。 ④ 発表、評価、振り返り。 | (これまでの復習) | L / R | Si / Sp / W | Si / Sp / W | <p>(1時) ジョン万次郎の記者会見の概要を聞き取りたり読み取りたりすることができる。</p> <p>(2-4時) ・ある情報や自分の考えなどをほかの人に知ってもらうために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて記者会見をしたり、記者会見を聞いて感じたり考えたりしたことを、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合ったりすることができる。 ・自分がよいと思った会見者や記者役をほかの人に伝えるために、自分の考えや感想などについて、簡単な語句や文を用いて書くことができる。</p> | <p>【知・技】(L / R) (1時) <知識> It is ~ (for + 人) to...や(主語 + 動詞 + 目的語 + 動詞の原形)などの既習の言語材料の意味や働きを理解している。 <技能> It is ~ (for + 人) to...や(主語 + 動詞 + 目的語 + 動詞の原形)などの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、ジョン万次郎の記者会見の概要を聞き取りたり読み取りたりする技能を身に付けている。</p> <p>【思・判・表】(Si / Sp / W) (2-4時) ・ある情報や自分の考えなどをほかの人に知ってもらうために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて記者会見をしたり、記者会見を聞いて感じたり考えたりしたことを、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合ったりしている。 ・自分がよいと思った会見者や記者役をほかの人に伝えるために、自分の考えや感想などについて、簡単な語句や文を用いて書いている。</p> <p>【主】(Si / Sp / W) (2-4時) ・ある情報や自分の考えなどをほかの人に知ってもらうために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて記者会見をしたり、記者会見を聞いて感じたり考えたりしたことを、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合ったりしようとしている。 ・自分がよいと思った会見者や記者役をほかの人に伝えるために、自分の考えや感想などについて、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。</p> | |
| | 5 | R1 | Faithful Elephants | Reading (復習) | R | R / W | R / W | <p>(1-5時) 戦時中の上野動物園の状況や飼育員の気持ちを理解するために、『かわいそうぞう』の物語を読んで、概要や飼育員たちの心情を捉えたり、自分の考えについて書いたりすることができる。</p> | <p>【知・技】(R) (1-4時) <知識> 場面や登場人物の心情を表す表現を理解している。 <技能> 場面や登場人物の心情を表す表現の理解をもとに、『かわいそうぞう』の物語について、概要や登場人物の心情を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思・判・表】(R / W) (1-4時) ・物語について自分の考えを伝えるために、『かわいそうぞう』の物語を読んで、概要や登場人物の心情を捉えている。 ・物語について自分の考えを伝えるために、『かわいそうぞう』の物語を読んで思ったことについて、理由も含めて簡単な語句や文などを書いている。</p> <p>【主】(R / W) (1-4時) ・物語について自分の考えを伝えるために、『かわいそうぞう』の物語を読んで、概要や登場人物の心情を捉えようとしている。 ・物語について自分の考えを伝えるために、『かわいそうぞう』の物語を読んで思ったことについて、理由も含めて簡単な語句や文などを書こうとしている。</p> | |
| | | | | | | | | 1 | PU2 | 不良品を交換しよう |
| 7 | 4 | Sign Languages, Not Just Gestures! | 分詞の後置修飾 (現在分詞・過去分詞) ① I'm sitting next to the boy wearing a red cap. ② This is a shirt made in Italy. | L / Si / W | R / Si / Sp / W | R / Si / Sp / W | <p>(1時) 絵の中の人物や動物について、聞き取りたり書いたりすることができる。</p> | <p>【知・技】(L / Si / W) (1時) <知識> 現在分詞の後置修飾などの意味や働きを理解している。 <技能> 現在分詞の後置修飾などの意味や働きの理解をもとに、絵の中の人物や動物について、聞き取りたり書いたりする技能を身に付けている。</p> <p>(2時) <知識> 過去分詞の後置修飾などの意味や働きを理解している。 <技能> 過去分詞の後置修飾などの意味や働きの理解をもとに、どの製品かや、自分の好きな作品などについて、聞き取りたり書いたりする技能を身に付けている。</p> | | |
| | | | | | | | 7 | 4 | ASL (アメリカ手話) についてほかの人に伝えるために、会話文を読んで、概要や要点を捉えることができる。 (6時) ASL (アメリカ手話) についてほかの人に伝えるために、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 (7時) 相手にわかってもらえるように、友だちや外国の人に紹介したい日本のものについて伝え合ったり書いたりすることができる。 | <p>【思・判・表】(R / Si / Sp / W) (3-5時) ASL (アメリカ手話) についてほかの人に伝えるために、会話文を読んで、概要や要点を捉えている。 (6時) ASL (アメリカ手話) についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。 (7時) 相手にわかってもらえるように、友だちや外国の人に紹介したい日本のものについて伝え合ったり、簡単な語句や文を用いて書いたりしている。</p> <p>【主】(R / Si / Sp / W) (3-5時) ASL (アメリカ手話) についてほかの人に伝えるために、会話文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 (6時) ASL (アメリカ手話) についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 (7時) 相手にわかってもらえるように、友だちや外国の人に紹介したい日本のものについて伝え合ったり、簡単な語句や文を用いて書いたりしようとしている。</p> |

| 月 | 時 | 課 Sec | 題材・文の形式 本文の概要 | 主な言語材料 | 主な使用領域 | | | 各時間の目標例 | 評価規準例 |
|---|---|------------------------|---|---|---|--|----|---|--|
| | | | | 基本文(抜粋) | 知・技 | 思・判・表 | 主 | | |
| 9 | 1 | PU3 | ホームページで学校を紹介しよう | ホームページの構成を分析し、自分の学校の行事や部活を英語で書く。 | R | W | W | <p>【1時】 自分の学校を多くの人に紹介するために、学校行事や部活動について、書くことができる。</p> | <p>【知・技】(R) 【1時】 <知識> 学校紹介をしているホームページの内容や構成を理解している。 <技能> 学校紹介をしているホームページの内容や構成の理解をもとに、学校行事や部活動を紹介する文について、読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思・判・表】(W) 【1時】 自分の学校を多くの人に紹介するために、学校行事や部活動について、簡単な語句や文を用いて書いている。</p> <p>【主】(W) 【1時】 自分の学校を多くの人に紹介するために、学校行事や部活動について、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。</p> |
| | 1 | Si3 | かんたんな表現で言いかえよう | 英語での言い方を知らないものを、自分が知っている単語で表現する。 | Si | Si | Si | <p>【1時】 相手にわかってもらえるように、英語での言い方を知らないものを、自分が知っている語句を使って伝えることができる。</p> | <p>【知・技】(Si) 【1時】 <知識> 自分が知っている語句を使って説明する方法について理解している。 <技能> 自分が知っている語句を使って説明する方法の理解をもとに、英語での言い方を知らないものについて伝える技能を身に付けている。</p> <p>【思・判・表】(Si) 【1時】 相手にわかってもらえるように、英語での言い方を知らないものを、自分が知っている語句を使って伝える。</p> <p>【主】(Si) 【1時】 相手にわかってもらえるように、英語での言い方を知らないものを、自分が知っている語句を使って伝えようとしている。</p> |
| | 5 | The Story of Chocolate | <p>関係代名詞（主格） who / which / that</p> <p>① The man who has just run away. ② A member of the cat family which lives in Africa and Asia. ③ It's a movie that has touched many people.</p> <p>健たちはグループ発表の題材にチョコレートを選ぶ。チョコレートの歴史やフェアトレードなどについて発表する。</p> | <p>L / Si / W</p> <p>R / Si / Sp / W</p> <p>R / Si / Sp / W</p> | <p>【1時】 くわしく説明された人物について、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>【2時】 くわしく説明された都道府県や動物について、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>【3時】 くわしく説明されたものや場所などについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>【4-6時】 チョコレートの歴史やフェアトレードについてほかの人に伝えるために、会話文やスピーチ原稿を読んで、概要や要点を捉えることができる。</p> <p>【7時】 チョコレートの歴史やフェアトレードについてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話することができる。</p> <p>【8時】 相手にわかってもらえるように、ある人物やもの、キャラクターについてクイズを出したり答えたりし合えることができる。</p> <p>・自分の好きな人物やものについて友だちに伝えるために、簡単な語句や文を用いて書くことができる。</p> | <p>【知・技】(L / Si / W) 【1時】 <知識> 関係代名詞主格 (who) などの意味や働きを理解している。 <技能> 関係代名詞主格 (who) などの意味や働きの理解をもとに、くわしく説明された人物について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。</p> <p>【2時】 <知識> 関係代名詞主格 (which) などの意味や働きを理解している。 <技能> 関係代名詞主格 (which) などの意味や働きの理解をもとに、くわしく説明された都道府県や動物について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。</p> <p>【3時】 <知識> 関係代名詞主格 (that) などの意味や働きを理解している。 <技能> 関係代名詞主格 (that) などの意味や働きの理解をもとに、くわしく説明されたものや場所などについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。</p> <p>【思・判・表】(R / Si / Sp / W) 【4-6時】 チョコレートの歴史やフェアトレードについてほかの人に伝えるために、会話文やスピーチ原稿を読んで、概要や要点を捉えている。 【7時】 チョコレートの歴史やフェアトレードについてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。 【8時】 相手にわかってもらえるように、ある人物やもの、キャラクターについてクイズを出したり答えたりし合っている。 ・自分の好きな人物やものについて友だちに伝えるために、簡単な語句や文を用いて書いている。</p> <p>【主】(R / Si / Sp / W) 【4-6時】 チョコレートの歴史やフェアトレードについてほかの人に伝えるために、会話文やスピーチ原稿を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 【7時】 チョコレートの歴史やフェアトレードについてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 【8時】 相手にわかってもらえるように、ある人物やもの、キャラクターについてクイズを出したり答えたりし合おうとしている。 自分の好きな人物やものについて友だちに伝えるために、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。</p> | | | |

| 月 | 時 | 課 | 題材・文の形式 本文の概要 | 主な言語材料 | | 主な使用領域 | | | 各時間の目標例 | 評価規準例 |
|----|-----|--|--|--|-------------|-------------|-------------|---|---|-------|
| | | | | 基本文(抜粋) | | 知・技 | 思・判・表 | 主 | | |
| 10 | 1 | Sl4 | わかりやすい文章を考えよう | つなぎことば、構成を意識して文章を読む。 | R | R / W | R / W | | <p>【知・技】(R) (1時) 話の流れがわかりやすい文章を書くために、好きなことやその理由について書かれた英文をつなぎことばに注意しながら読んで、概要や要点を捉えることができる。</p> <p>【知・技】(R) (1時) <知識> 相手にわかりやすい文章の構成やつなぎことばなどを理解している。 <技能> より内容の理解を深めるために、日記やあるものについての説明文を読んで、概要や要点を捉えている。</p> <p>【思・判・表】(R / W) (1時) 話の流れがわかりやすい文章を書くために、好きなことやその理由について書かれた英文をつなぎことばに注意しながら読んで、概要や要点を捉えている。</p> <p>【主】(R / W) (1時) 話の流れがわかりやすい文章を書くために、好きなことやその理由について書かれた英文をつなぎことばに注意しながら読んで、概要や要点を捉えようとしている。</p> | |
| | 1 | WW2 | 動詞の使い分け | look, see, watch / hear, listen | Si / W | | | | <p>【知・技】(Si / W) (1時) それぞれの状況に合わせて、正しい単語を用いて情報を正しく伝え合ったり書いたりすることができる。</p> <p><知識> 似た意味を持つ動詞などの言い方を理解している。 <技能> 似た意味を持つ動詞などの意味や働きの理解をもとに、それぞれの状況に合わせて、正しい単語を用いて情報を正しく伝え合ったり書いたりする技能を身に付けている。</p> | |
| | 6 | The Great Pacific Garbage Patch | 関係代名詞(目的格) which / that / 省略 ① Here is a plan which my father made for you. ② They are the cherry trees that Japan gave to Washington, D.C. in 1912. ③ The museum I like the best is near here. | 関係代名詞(目的格) which / that / 省略 ① Here is a plan which my father made for you. ② They are the cherry trees that Japan gave to Washington, D.C. in 1912. ③ The museum I like the best is near here. | L / Si / W | R / Si / Sp | R / Si / Sp | | <p>【知・技】(L / Si / W) (1時) 説明されている動物や食べ物、自分のお気に入りの作品について、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(2時) ある人物の様子や持ち物について、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(3時) クラスや自分の好きな食べ物について、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(4-6時) 海のプラスチックごみの問題についてほかの人に伝えるために、まとまりのある英文を読んで、概要や要点を捉えることができる。</p> <p>(7時) 海のプラスチックごみの問題についてほかの人に伝えるために、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。</p> <p>(8時) ゲームの相手や外国からの転校生にわかってもらえるように、お題や日本の学校にあるものについて、質問したり答えたりすることができる。</p> <p>【知・技】(L / Si / W) (1時) <知識> 関係代名詞目的格 (which) などの意味や働きを理解している。 <技能> 関係代名詞目的格 (which) などの意味や働きの理解をもとに、説明されている動物や食べ物、自分のお気に入りの作品について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。</p> <p>(2時) <知識> 関係代名詞目的格 (that) などの意味や働きを理解している。 <技能> 関係代名詞目的格 (that) などの意味や働きの理解をもとに、ある人物の様子や持ち物について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。</p> <p>(3時) <知識> 関係代名詞目的格の省略などの意味や働きを理解している。 <技能> 関係代名詞目的格の省略などの意味や働きの理解をもとに、クラスや自分の好きな食べ物について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。</p> <p>【思・判・表】(R / Si / Sp) (4-6時) 海のプラスチックごみの問題についてほかの人に伝えるために、まとまりのある英文を読んで、概要や要点を捉えている。 (7時) 海のプラスチックごみの問題についてほかの人に伝えるために、簡単な単語や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 (8時) ゲームの相手や外国からの転校生にわかってもらえるように、お題や日本の学校にあるものについて、質問したり答えたりしている。</p> <p>【主】(R / Si / Sp) (4-6時) 海のプラスチックごみの問題についてほかの人に伝えるために、まとまりのある英文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 (7時) 海のプラスチックごみの問題についてほかの人に伝えるために、簡単な単語や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 (8時) ゲームの相手や外国からの転校生にわかってもらえるように、お題や日本の学校にあるものについて、質問したり答えたりしようとしている。</p> | |
| | 8 | ① 説明文：目的格の関係代名詞which ② 説明文：目的格の関係代名詞that ③ 説明文：目的格の関係代名詞の省略 プラスチックごみの「大陸」とも言われる太平洋ごみベルトが環境に与えている影響と、その問題解決に挑んだオランダ人青年の取り組みについて読む。 | | | | | | | | |
| 1 | Sl5 | ディスカッションをしよう | 無人島に持っていくものを議論する。 | R | Si | Si | | <p>【知・技】(R) (1時) 相手に納得してもらえるように、「無人島にひとりで1か月暮らすことになったら何を持っていくべきか」というテーマについて、自分の考えを理由を含めて伝え合おうとしている。</p> <p><知識> ディスカッションの流れや意見の主張の仕方を理解している。 <技能> ディスカッションの流れや意見の主張の仕方の理解をもとに、「無人島にひとりで1か月暮らすことになったら何を持っていくべきか」というテーマについて書かれた英文を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思・判・表】(Si) (1時) 相手に納得してもらえるように、「無人島にひとりで1か月暮らすことになったら何を持っていくべきか」というテーマについて、自分の考えを理由を含めて伝え合おうとしている。</p> <p>【主】(Si) (1時) 相手に納得してもらえるように、「無人島にひとりで1か月暮らすことになったら何を持っていくべきか」というテーマについて、自分の考えを理由を含めて伝え合おうとしている。</p> | | |
| 11 | 4 | OP8 ① あなたの町を世界にPRしよう ② 地元のを外国の人にPR ③ モデルを確認する。 ④ 構想を練り、PRの台本を考える。 ⑤ 本番の練習、協働学習で助言。 ⑥ 発表、評価、振り返り。 | (これまでの復習) | L / R | Si / Sp / W | Si / Sp / W | | <p>【知・技】(L / R) (1時) 登場人物の地元PRの概要を聞き取ったり読み取ったりすることができる。</p> <p>(2-4時) <知識> 関係代名詞目的格の省略などの既習の言語材料の意味や働きを理解している。 <技能> 関係代名詞目的格の省略などの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、登場人物の地元PRの概要を聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。</p> <p>【思・判・表】(Si / Sp / W) (2-4時) 自分の地元の魅力を外国の人に知ってもらうために、地元のものや場所について、簡単な単語や文を用いて即興で伝え合おうとしている。 <技能> 関係代名詞目的格の省略などの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、自分の考えや感想などについて、簡単な単語や文を用いて書いたり、即興で伝え合ったりしている。</p> <p>【主】(Si / Sp / W) (2-4時) 自分の地元の魅力を外国の人に知ってもらうために、地元のものや場所について、簡単な単語や文を用いて即興で伝え合おうとしている。 <技能> 関係代名詞目的格の省略などの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、自分の考えや感想などについて、簡単な単語や文を用いて書いたり、即興で伝え合ったりしている。</p> | | |
| 1 | PU4 | 非常時のアナウンスを聞こう | デパート火災で避難経路を聞き取る。 | L | | | | <p>【知・技】(L) (1時) デパートで火災が起こったときのアナウンスを聞いて、避難経路などの必要な情報を聞き取るができる。</p> <p><知識> 非常時のアナウンスで使われる表現を理解している。 <技能> 非常時のアナウンスで使われる表現の理解をもとに、デパートで火災が起こったときのアナウンスを聞いて、避難経路などの必要な情報を聞き取る技能を身に付けている。</p> | | |

| 月 | 時 | 課 | 題材・文の形式 本文の概要 | 主な言語材料 | | 主な使用領域 | | | 各時間の目標例 | 評価規準例 |
|----|---|---|--|--|--------------|-----------------|-----------------|--|--|-------|
| | | | | 基本文(抜粋) | | 知・技 | 思・判・表 | 主 | | |
| 12 | 8 | 7 | Is AI a Friend or an Enemy? ① 対話：もしだれかが～だったら…。 ② 説明文：もしだれかが～したら…。 ③ 説明文：～だったらよいのに。 ロボット掃除機、将棋プログラム「ボナンザ」など、飛躍的に進化を遂げているAI技術のすぐれている点と、人間でないといけないことについて考える。 | 仮定法過去 / I wish + 主語 + 仮定法過去 ① If I were you, I would ask someone to help. ② If I had some money, I would buy some cakes. ③ I wish I had a camera with me. | L / Si / W | R / Si / Sp / W | R / Si / Sp / W | (1時) 登場人物が相手の立場だったらすることや、自分が動物だったらしたいことについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (2時) 登場人物や自分がしたいことについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (3時) 登場人物や自分の願望などについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (4-6時) AI (人工知能) の現状と可能性をほかの人に伝えるために、会話文や英文を読んで、概要や要点を捉えることができる。 (7時) AI (人工知能) の現状と可能性についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。 (8時) ・友だちに伝えるために、ドラえものの道具が使えたら何がしたいかについて、簡単な語句や文を用いて書くことができる。 ・相手にわかってもらえるように、自分の町にあったらよいものと思うものについて伝え合うことができる。 | 【知・技】 (L / Si / W) (1時) <知識> 仮定法過去 (be動詞) などの意味や働きを理解している。 <技能> 仮定法過去 (be動詞) などの意味や働きの理解をもとに、登場人物が相手の立場だったらすることや、自分が動物だったらしたいことについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (2時) <知識> 仮定法過去 (一般動詞) などの意味や働きを理解している。 <技能> 仮定法過去 (一般動詞) などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分がしたいことについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (3時) <知識> (I wish + 主語 + 仮定法過去) などの意味や働きを理解している。 <技能> (I wish + 主語 + 仮定法過去) などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分の願望などについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 (R / Si / Sp / W) (4-6時) AI (人工知能) の現状と可能性をほかの人に伝えるために、会話文や英文を読んで、概要や要点を捉えている。 (7時) AI (人工知能) の現状と可能性についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。 (8時) ・友だちに伝えるために、ドラえものの道具が使えたら何がしたいかについて、簡単な語句や文を用いて書いている。 ・相手にわかってもらえるように、自分の町にあったらよいものと思うものについて伝え合っている。 【主】 (R / Si / Sp / W) (4-6時) AI (人工知能) の現状と可能性をほかの人に伝えるために、会話文や英文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 (7時) AI (人工知能) の現状と可能性についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 (8時) ・友だちに伝えるために、ドラえものの道具が使えたら何がしたいかについて、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。 ・相手にわかってもらえるように、自分の町にあったらよいものと思うものについて伝え合おうとしている。 | |
| | | 5 | R2 | Malala's Voice for the Future Reading (復習) | Reading (復習) | R | R / W | R / W | (1-5時) ・マララの思いについて理解するために、彼女の物語を読んで、概要や要点を捉えることができる。 ・マララのスピーチについて自分の考えを書くために、彼女が経験してきたことなどについて書くことができる。 【知・技】 (R) (1-5時) <知識> 客観的な視点と主観的な意見が組み込まれた文章の構成を理解している。 <技能> 客観的な視点と主観的な意見が組み込まれた文章の構成の理解をもとに、マララさんが経験してきたことやスピーチについて、概要や要点を読み取る技能を身に付けている。 【思・判・表】 (R / W) (1-5時) ・マララの思いについて理解するために、彼女の物語を読んで、概要や要点を捉えている。 ・マララのスピーチについて自分の考えを書くために、彼女が経験してきたことなどについて、簡単な語句や文などを用いて書いている。 【主】 (R / W) (1-5時) ・マララの思いについて理解するために、彼女の物語を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 ・マララのスピーチについて自分の考えを書くために、彼女が経験してきたことなどについて、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。 | |

| 月 | 時 | 課 Sec | 題材・文の形式 本文の概要 | 主な言語材料 | | 主な使用領域 | | | 各時間の目標例 | 評価規準例 |
|---|---|----------|--------------------|--|---|-------------|-------------|---|--|--|
| | | | | 基本文(抜粋) | | 知・技 | 思・判・表 | 主 | | |
| 1 | 2 | SP | 中学校の思い出を残そう | (これまでの復習) | R | Si / Sp / W | Si / Sp / W | | <p>(1時) 登場人物の中学校の思い出を読み取ることができる。</p> <p>(2時) 自分たちの中学校の思い出を残すために、学校であったことや自分の思い出について、簡単な語句や文を用いて話したり書いたりすることができる。</p> | <p>【知・技】(R) (1時) <知識> 中学校で既習の言語材料の意味や働きを理解している。 <技能> 中学校で既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、登場人物の中学校の思い出を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思・判・表】(Si / Sp / W) (2時) 自分たちの中学校の思い出を残すために、学校であったことや自分の思い出について、簡単な語句や文を用いて話したり書いたりしている。</p> <p>【主】(Si / Sp / W) (2時) 自分たちの中学校の思い出を残すために、学校であったことや自分の思い出について、簡単な語句や文を用いて話したり書いたりしようとしている。</p> |
| | 1 | WW3 | オリンピック競技・パラリンピック競技 | 競技名 | | Si | | | <p>(1時) 自分が出てみたい競技などについて、伝え合うことができる。</p> | <p>【知・技】(Si) (1時) <知識> オリンピックやパラリンピックの競技名などの言い方を理解している。 <技能> オリンピックやパラリンピックに関する語句などの意味の理解をもとに、自分が出てみたい競技などについて伝え合う技能を身に付けている。</p> |
| | 3 | FR1 | The Ig Nobel Prize | Reading (復習) | | R | | | <p>(1-3時) イグノーベル賞における日本人の活躍について読み取ることができる。</p> | <p>【知・技】(R) (1-3時) <知識> 時間の経過や文章の流れを表すつなぎことばなどの語句について理解している。 <技能> 時間の経過や文章の流れを表すつなぎことばなどの語句についての理解をもとに、イグノーベル賞における日本人の活躍について、概要や要点を読み取る技能を身に付けている。</p> |
| | 6 | FR2 | Library Lion | Reading (復習) | | R | R | R | <p>(1-6時) ルールとは何かや、物語を読んで自分が大事に思ったことをほかの人に伝えるために、『としゃんライオン』の物語文を読んで、概要や要点を捉えることができる。</p> | <p>【知・技】(R) (1-6時) <知識> 場面や登場人物の心情を表す表現を理解している。 <技能> 場面や登場人物の心情を表す表現の理解をもとに、『としゃんライオン』の物語について、概要や登場人物の心情を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思・判・表】(R) (1-6時) ルールとは何かや、物語を読んで自分が大事に思ったことをほかの人に伝えるために、『としゃんライオン』の物語文を読んで、概要や要点を捉えている。</p> <p>【主】(R) (1-6時) ルールとは何かや、物語を読んで自分が大事に思ったことをほかの人に伝えるために、『としゃんライオン』の物語文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。</p> |
| | | | 巻末資料 | <p>① Scenesのまとめ (Scenesの英文と日本語訳が掲載されているので、ヘア活動や英文を書く練習ができる。)</p> <p>② 英語のつづり字と発音</p> <p>③ Body Parts</p> <p>④ 単語と熟語</p> <p>⑤ 不規則動詞活用表 (自己表現で過去の文を話す、書くときに参考にできる。)</p> <p>⑥ 英語で「できるようになったこと」リスト</p> <p>⑦ Tryのまとめ (Tryを行う際に表現例を参考にし、トピックを選ぶ際に使用する。)</p> <p>⑧ 里山の風景 ⑨ 部活動</p> | | | | | | |